

# 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博） フューチャーライフヴィレッジ

## 「TEAM EXPOパビリオン」(TEP) ステージ ガイドライン

改訂

ver 4.0

P16:AD証申請の期限に関する注意喚起を追記

2025.4.9

P20:マイクの持ち込みに関して追記

P24:通信環境に関して追記

P26～27:持込条件・配送条件を追記

P41～42:管理棟利用に関して

P46:保険に関して

P47:バーチャル万博URL追加

P48以降:バーチャルFLVイメージ画像変更

P65:取材対応に関して(メディアポータル)

※各ページの申請書類について、提出時期(1<sup>st</sup>～4<sup>th</sup> STEP)を追記しております

## 1. TEPエリア概要 ..... 5～10

TEPエリアの概要	5
■ FLV会場の外観と機能	6
TEPステージ	7
TEPステージ図面	8
TEPステージレイアウト	9～10
TENPステージ内観イメージ	11

## 2. 総合情報 ..... 12～17

■ 総合日程	12
■ 展示・運営規定	13
■ AD証について	14～15
■ AD証申請について	16～17

## 3. ステージ運用 ..... 18～28

■ ステージスケジュール	18
■ 発表前事前の確認について	19
TEPステージ設備環境	20
■ TEPステージ注意事項	21～22
■ ステージ利用に関する禁止事項	23
■ 会場環境について	24～25
■ 荷物の発送	26
荷物の発送（事前、撤去時など）	27
TEP名称表示ルール	28

■ マーク部分はTEP展示と同じ内容となります

## 4. その他のご案内 ..... 29 ~ 45

■ ユニフォーム・衣装	29
■ 多言語対応・ユニバーサルデザイン	30
■ 調達コードのガイドライン	31
■ 禁止事項	32
■ 混雑時の対応について	33
■ プロモーション活動・配布の運用ルール	34~35
■ ステージの運用ルール	36~37
■ ロボット展示のルール	38
■ 警備体制／救護対応／迷子対応	39
■ 管理棟利用について	40~41
■ 緊急時対応について	42
■ 最寄りの飲食及び休憩施設ご案内	43
■ 会場清掃及びごみ処理について	44
■ 協賛者・参加者の責任：保険に関して	45

## 6. バーチャル万博（バーチャル会場） ..... 46 ~ 54



## 7. 広報プロモーション ..... 55 ~ 67



## 8. その他 ..... 68 ~ 75

参加者チェックリスト	68~69
■ 事務局のご案内	70~71
よくあるご質問	72~75

■ マーク部分はTEP展示と同じ内容となります

## ■ はじめに

本書は、2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)フューチャーライフヴィレッジエリア(FLV)の基本計画・基本設計などの各種与件・出展の準備に際して、展示/施工・実演/イベントやプロモーションなどを行う皆さまへお願いしたい「規定・注意・禁止事項等」を記載しております。

FLVエリアにて出展・参加を管理し業務を担うフューチャーライフエクスペリエンス・「TEAM EXPOパビリオン」事務局では、会期中およびその前後を通じて、展示装飾や運営全般にわたり万全の対策を講じますが、協賛者・参加者の皆さまにおかれましても不測の事態に備えて、事故・火災などに十分注意をいただき、本出展・参加が所期の目的を果たし一層の成果を収められますよう、何卒ご協力をお願い申し上げます。

本書の内容については、企画・装飾などに関わる協力関係会社の方々にもご共有ください。

本書に記載の無い事項ならびにご不明点については、フューチャーライフエクスペリエンス・「TEAM EXPOパビリオン」事務局までお問い合わせください。

なお、今後2025年日本国際博覧会協会(以下「博覧会協会」という。)との調整や、大阪府・大阪市の建築/消防などの監督官庁との申請・調整・指導によっては、内容が修正・変更されることがございますのでご了承くださいませようをお願いいたします。

## ■ 免責事項について

参加するにあたって会場への往復路、およびイベント中や大阪・関西万博の会場内で起こった事故やケガにつきましては、すべて協賛者・参加者ご自身の責任となります。大阪・関西万博に参加することに関連するすべてのリスク(自然災害、悪天候による影響、交通のトラブルその他、参加者間や来場者とのトラブルなど)を理解した上で、ご参加をいただきますようよろしくお願いいたします。

大阪・関西万博への参加にあたっては、個人の荷物(貴重品を含む)は、皆さまご自身で自己管理をお願いしております。荷物の取り違い、盗難、破損には、十分ご注意をお願いいたします。上記の事柄が発生した場合を含め、フューチャーライフエクスペリエンス・「TEAM EXPOパビリオン」事務局およびすべての大阪・関西万博関係者に対し、大阪・関西万博への参加により生じた責務や損害の申し立て、それに準じた行為を放棄することを予めご了承くださいませよう重ねてお願い申し上げます。

協賛者・参加者は、出展製品および展示装飾物の搬入出、撤去などに際し、最善の注意を払い、事故防止に努め、万一事故が発生した場合の責任は、協賛者・参加者において負うものとします。

フューチャーライフエクスペリエンス・「TEAM EXPOパビリオン」事務局は、協賛者・参加者に対し、作業の中止・制限 その他事故防止のための必要な措置を、協賛者・参加者の負担で取ることを命ずることがあります。

フューチャーライフエクスペリエンス・「TEAM EXPOパビリオン」事務局は、自らの責めに帰すべき場合を除き発生した事故につき一切の責任を負いません。

## ■ 事故防止および責任について

フューチャーライフエクスペリエンス・「TEAM EXPOパビリオン」事務局は、協賛者・参加者の免責事項に関する行為について必要と認めた際には、事故発生防止のための処置を命じ、その作業の制限、もしくは中止を求めることがあります。

協賛者・参加者は、自己またはその代理人の不注意、その他によって生じた会場設備または大阪・関西万博会場内の建造物・展示物、もしくは人身などに対する一切の損害について責任を負うものとします。

本書内において略称表記がございます。また、参加者の皆様へご案内したい重要項目を列記させていただきますので予め内容をご確認いただきますようお願いいたします。

## ■ 凡例

- FLV : フューチャーライフヴィレッジエリア(フューチャーライフエクスペリエンス、  
「TEAM EXPOパビリオン」、ベストプラクティスで構成する本エリアの総称)
- FLE : フューチャーライフエクスペリエンス
- TEP : 「TEAM EXPOパビリオン」
- TE1・2・3:TEP展示棟建屋の呼称
- BP : ベストプラクティス
- BOH : バックヤード

## ■ 重要項目

- 参加契約から当日までの関係各所への許諾と事務局への書類提出について⇒P11
- 会場入場パスとなる「AD証」の申請及びその内容について⇒P12～P15
- お申込みのステージ枠別時間割について⇒P16
- 受付申請(ステージ本番30分前)について⇒P17
- 参加者のご担当業務とステージサポートについて⇒ P18・P19
- ステージ演出上の禁止行為について⇒P20
- 事前発送荷物は3～5日前までに所定の倉庫へ着荷について⇒P22・P23
- 多言語対応は日本語、英語の表記について⇒P24
- ユニフォーム・衣装について⇒P25
- 裸火、喫煙など禁止行為について⇒P28
- プロモーション活動に関する基本原則について⇒P30・P31
- ステージの運用ルールについて⇒P32
- 怪我、急病の方、迷子を発見された場合は対応について⇒P34
- 管理棟利用について⇒P35
- 緊急時の避難導線について⇒P36
- ごみの回収し、持ち帰りについて⇒P37
- 参加者チェックリストについて⇒P54・P55

## ■ FLVエリアについて

博覧会協会では、『未来社会ショーケース事業』『フューチャーライフ万博』のうち、「未来の暮らし(食・文化・ヘルスケア)」が体験できる『フューチャーライフエクスペリエンス(以下、FLE)』と、「未来への行動」が体験できる「TEAM EXPOパビリオン」で構成されています。これらには、企業(中小企業、スタートアップ企業など)、教育・学術・研究機関(大学・研究所等)、国・政府関係機関(独立行政法人等)、国際機関、自治体、NGO、NPO法人、各種団体や個人のグループなど多様な主体が参加します。様々な参加者が「未来の暮らし(食・文化・ヘルスケア)」、「未来への行動」をコンセプトとする多種多様な「問い」と「提案」を持ち寄ることで、参加者同士や来場者との対話が生まれ、未来社会はどんな姿かをみんなで考え、共に創り出していく共創(co-create)を実現する場となります。

## ■ TEPの開催概要・参加メニュー

未来への  
行動

### 「TEAM EXPOパビリオン」(TEP)

「未来への行動」をテーマとした「TEAM EXPO 2025」プログラム参加者と来場者を含む多くの方が「対話」し未来社会の実現に向けた新たな「共創」を生み出すことを目的とした場です。

参加資格者	「TEAM EXPO 2025」プログラム参加者			
目的	「TEAM EXPO 2025」プログラムでの取り組みを発信すると共に会場参加者や来場者との対話を通じ、「未来への行動」を実践。			
参加者区分	共創チャレンジ		共創パートナー	
概要	ステージ発表 & 展示	ステージ利用	ブース展示	ステージ発表 & 展示 (招待枠 3~6枠)
日数	1日	1日	1日/3日/7日	1日
ステージ時間	30分	1時間30分~	なし	2時間~ (招待枠×30分+ 自社枠×30分)
ブース数	1	なし	2/3/4/6	3~ (招待枠×1ブース)

※実施・開催に向けては、変更の可能性もございます。

「TEAM EXPO 2025」について <https://team.expo2025.or.jp/>



## ■ 外観イメージについて



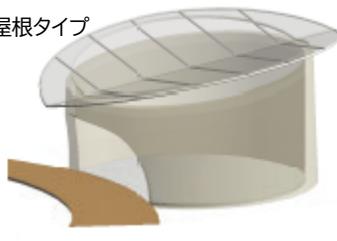
各機能に応じて大きさや高さが異なる円形ユニットは、屋根(山や谷、片流れ)と壁(鉄筋トラス壁や鉄骨壁)の各タイプの組み合わせで構成されています。各種の組み合わせ方のバリエーションによって、様々な空間が創出され木々が集まった森のように緩やかなまとまりを形成します。

## ■ 機能と特徴について

山屋根タイプ



谷屋根タイプ



片流れ屋根タイプ



光や風を取り込む山屋根、雨水を集める谷屋根、効率的に室内を覆う片流れ屋根の3種類の屋根を配置し、それらが少しずつ重なることで柔かい木陰を生み出します。また中央の中庭に向かって傾斜する屋根は効率的に雨水を集めます。



中庭に面した屋外展示棟は、内外壁ともに鉄筋トラスで構成された開放的な空間です。壁には再資源化した建材である石を敷き詰めた蛇籠<sup>じゃかご</sup>壁面

(鉄線で編んだ籠に玉石を詰め敷設)を採用し、光や風が通り緑も育つことで地面や中庭の自然と連続するマテリアルデザインとなっています。



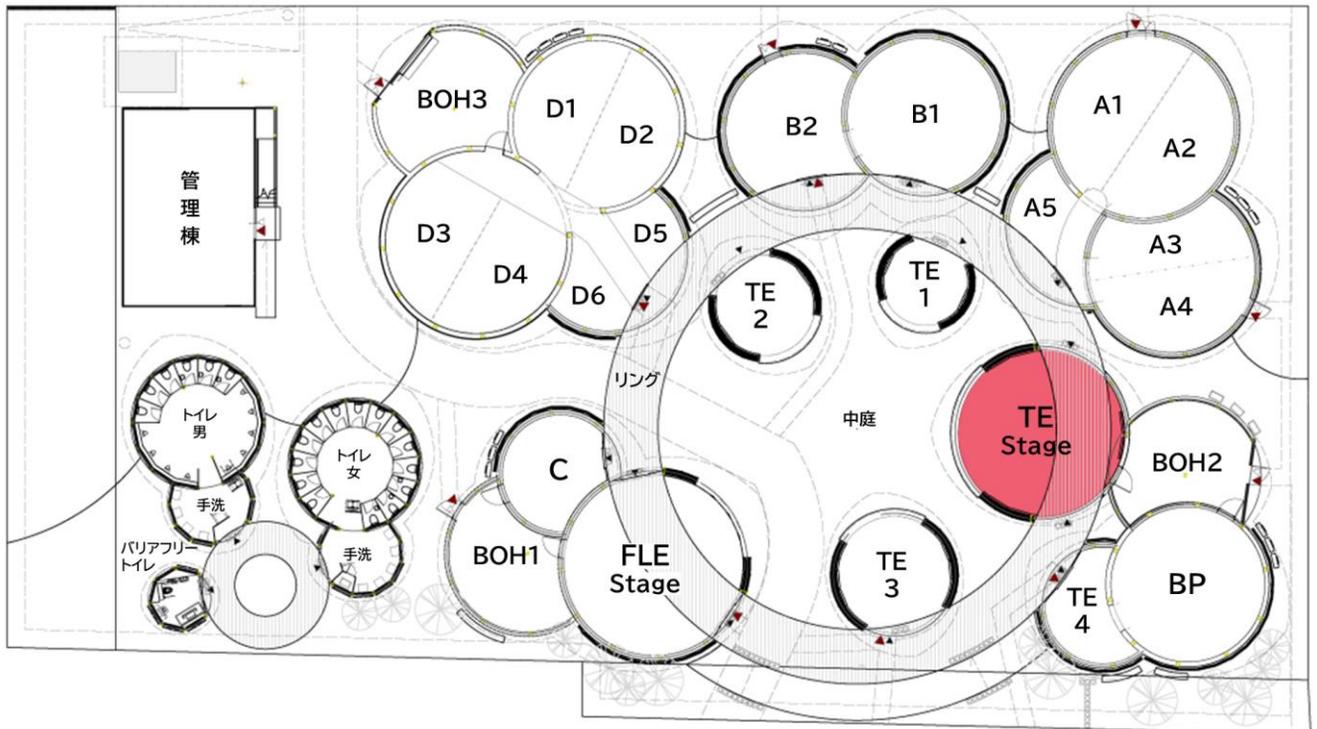
## ■ TEステージ イメージパース

皆が共に考え、学び、語り合う場。  
 新たな未来がこの瞬間に生まれる可能性を秘めたステージ。  
 共創をテーマとしたTEステージは、プレゼンターと来場者がコミュニケーションを取りやすいステージをセンターに配したアリーナ形式とします。

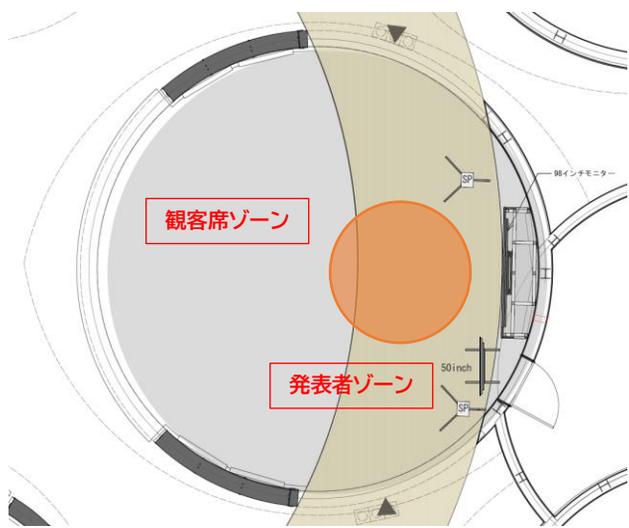


※企画段階でのイメージです。今後変更になる可能性がございます。

## ■ TEステージエリア区分

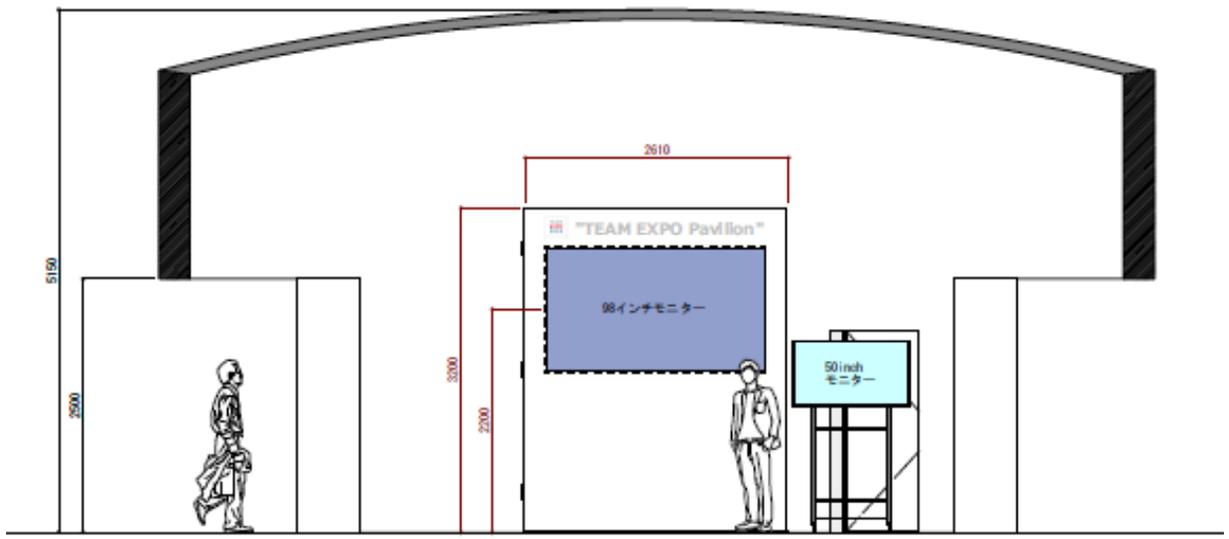


■ TEステージ平面図

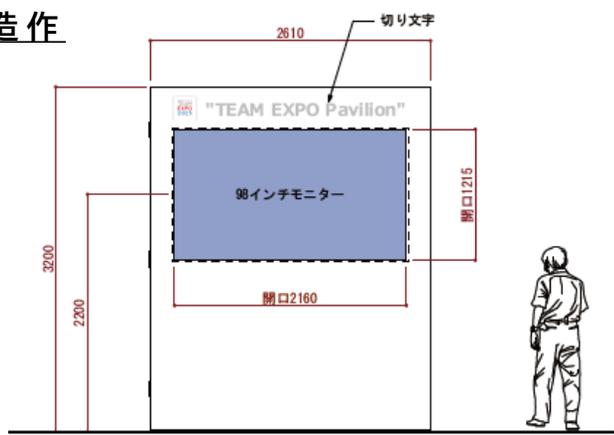


※企画段階でのイメージです。今後変更になる可能性があります。

■ TEステージ断面図



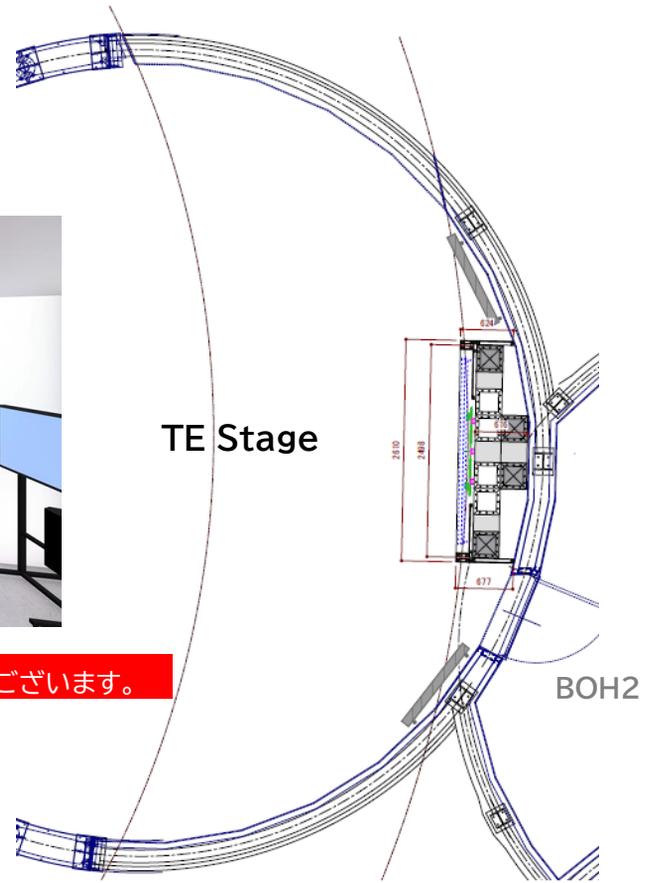
■ TEステージ周辺造作



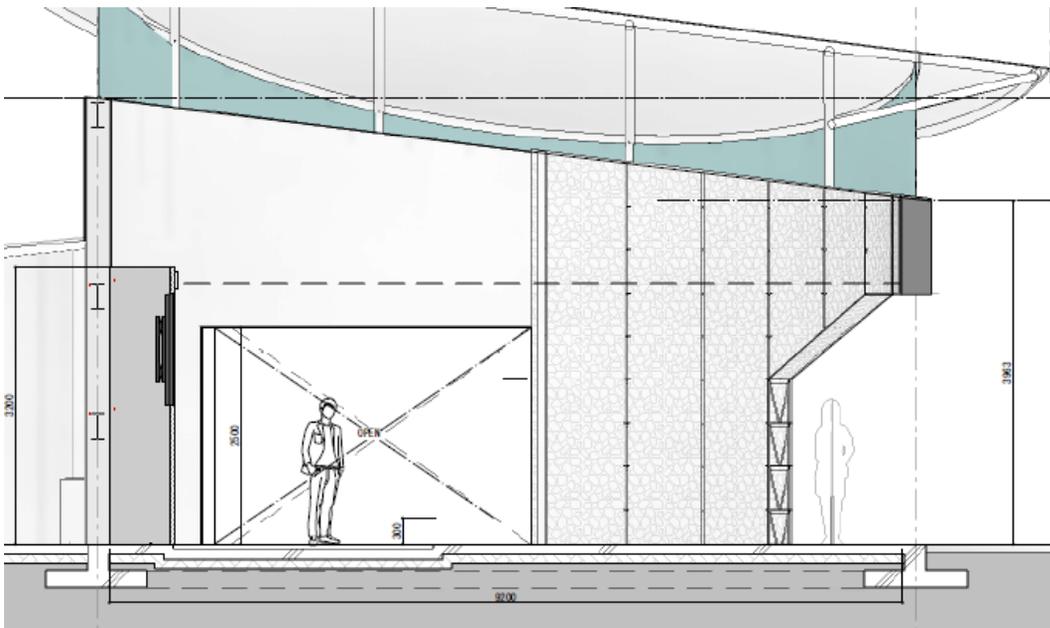
## ■ TEステージ ゾーニング



※企画段階でのイメージです。今後変更になる可能性があります。



## ■ TEステージ 立面図



※企画段階でのイメージです。今後変更になる可能性があります。

## ■ TEステージ 座席

基本レイアウトは、座席を3列にならべて配置します。

プログラム内容によっては、客席を取り除いて、ステージ有効エリアを広げることも可能です。

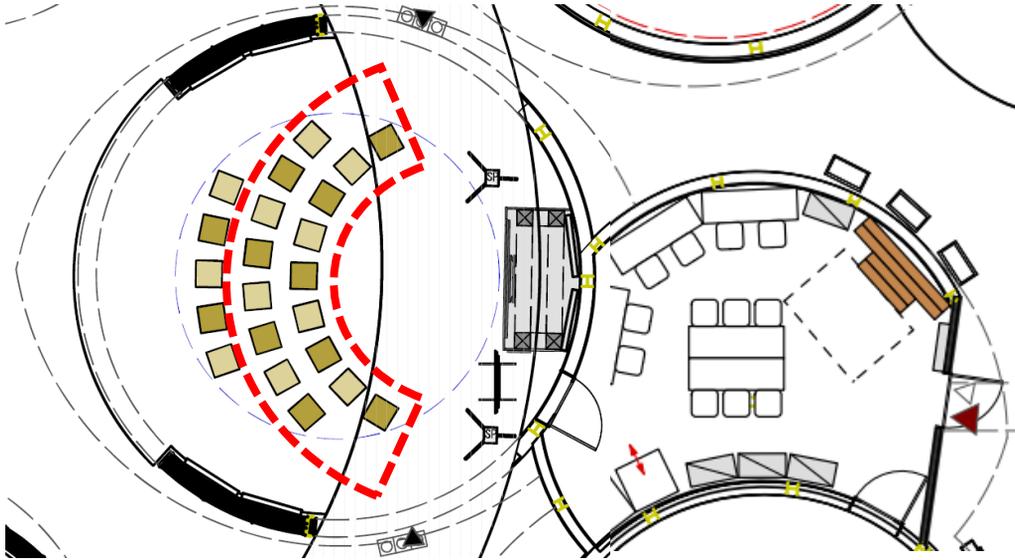
※客席を撤去する分、観客数が減少する可能性がございます。ご希望の際は2ndSTEPの申請時に申請ください。

客席を移動する場合は、時間内で、スタッフの指示のもと参加者ご自身で行っていただきます。

【撤去可能な客席】

前2列を撤去することが可能です。(要事前申請)

撤去の場合、観客席は最大22席⇒5席に減少します。



※観客席は、CDC作成の22脚を使用します。

CDCとは？

「Co-Design Challenge」は、「大阪・関西万博を契機に、日本全国それぞれの土地で“これからの日本の暮らし(まち)をつくる”」ことをコンセプトに、「1.万博を機会として、新しい「何か」をつくること」、「2.共創の取組であること」、「3.デザイン視点で取り組むこと」、「4.大資本でなくても取り組めること」の特徴をもつプログラムで、2023年度に12の事業が採択されました。

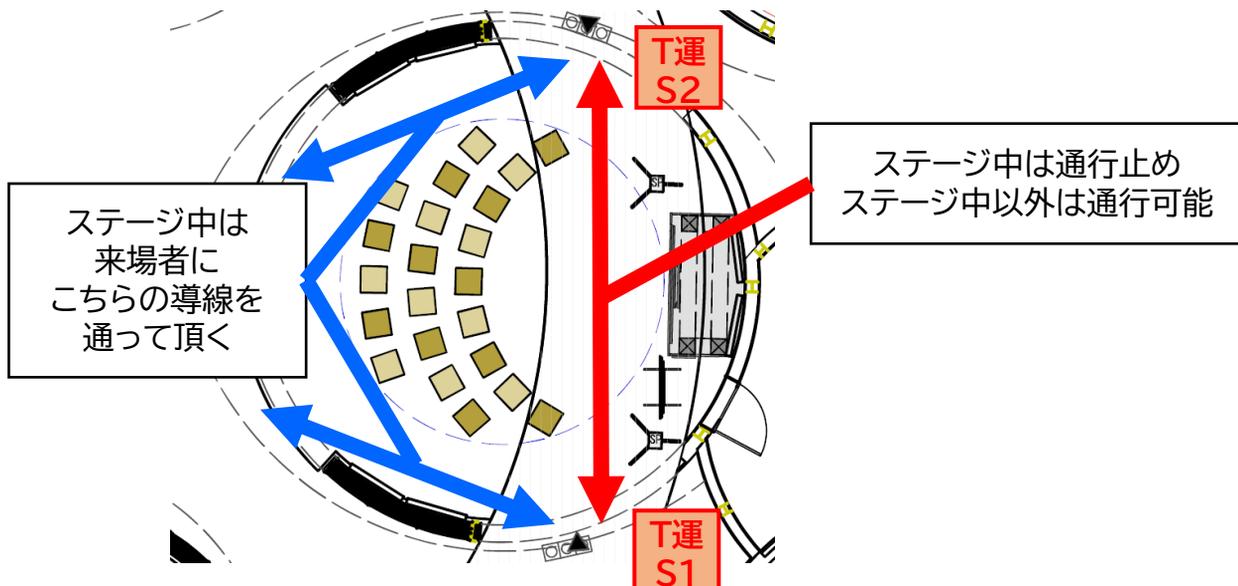
さらに2024年度の募集では、「5.地域への誘客に取り組むこと」の特徴が追加され、新たに11の事業が採択されました。この11の事業で生み出された物品が、フューチャーライフヴィレッジの施設内アイテムとして活用されます。

## ■ TEステージ 導線

ステージ本番中はステージ前の導線を封鎖します。

その為、本番中は来場者が座席後方を通路として使用します。

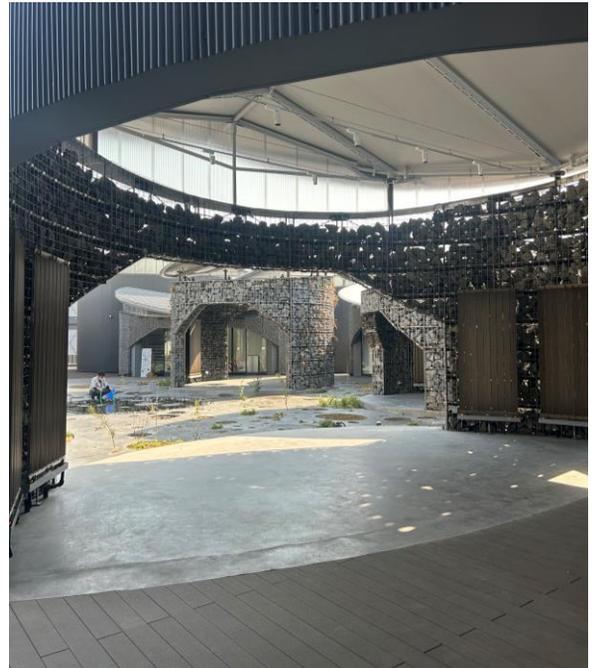
※ご来場者誘導はスタッフが行います。



■ 外観



■ 内観



1  
TEPステージ概要

2  
総合情報

3  
ステージ運用

4  
その他のご案内

5  
提出書類

■ 会期

大阪・関西万博会期： 2025年4月13日(日)～2025年10月13日(月)

開場時間： 9:00～22:00

※券種により、入場が可能な日や時間が異なりますが、原則は上記となります。

※FLVエリアの開場時間は、10:00～21:00となります。

時	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6
大阪・関西万博 全体開場時間 9:00～22:00																								
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">万博全体は半オープン ↓ 協賛者は準備時間</div> <div style="text-align: center;">                     フューチャーライフヴィレッジ 開場時間10:00～21:00                 </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">会場内は閉館の案内 ↓ 一般来場者追い出し</div> </div>																								
FLE常設エリア 10:00～21:00																								
FLE期間エリア 10:00～21:00																								
TEPエリア 10:00～21:00																								
BPエリア 10:00～21:00																								
その他FLVの共有エリア 10:00～21:00																								

1 TEPステージ概要

2 総合情報

3 ステージ運用

4 その他のご案内

5 提出書類

■ 実施までの流れについて

凡例

参加者

事務局

入金確認をもって契約締結

ステージ計画スタート

ステージ詳細・掲示物の申請提出

管轄部署へ許可申請等

・ステージに必要な申請書類をFLE・TEP事務局へ提出。  
\*申請書類は参加日の4か月前以降、順次提出  
詳しくは「TEP提出書類ガイドライン一式」をご確認ください

ステージ、装飾で許諾が必要な場合は、  
消防署・保健所・著作権使用等**各種許諾申請手続きは、参加者自らで行ってください。**

ステージ内容・各種許可・各種データ確認～承認

ご提出いただいた展示内容などをFLE・TEP事務局にて確認いたします。確認時、書類の不備や問題がある場合は、修正対応をお願いすることもあります。\*承認期間は申請提出後約2～3週間を目安とします。

書類の不備修正・再提出／準備

事務局と博覧会協会指導の書類不備を修正対応・再提。出承認後は準備対応をお願いします。

ステージ使用物送付

参加日3～5日前を目安にステージ1枠当たり段ボール3箱相当内のステージ備品を、指定場所へお送りください。  
※詳細は後述をご参照ください。  
※「ブース展示」と「ステージ利用」を併用してお申込の方は、**合わせて3箱**をお願いします。

提出書類及び申請フォームについては、別途作成しているガイドラインをご参照ください。

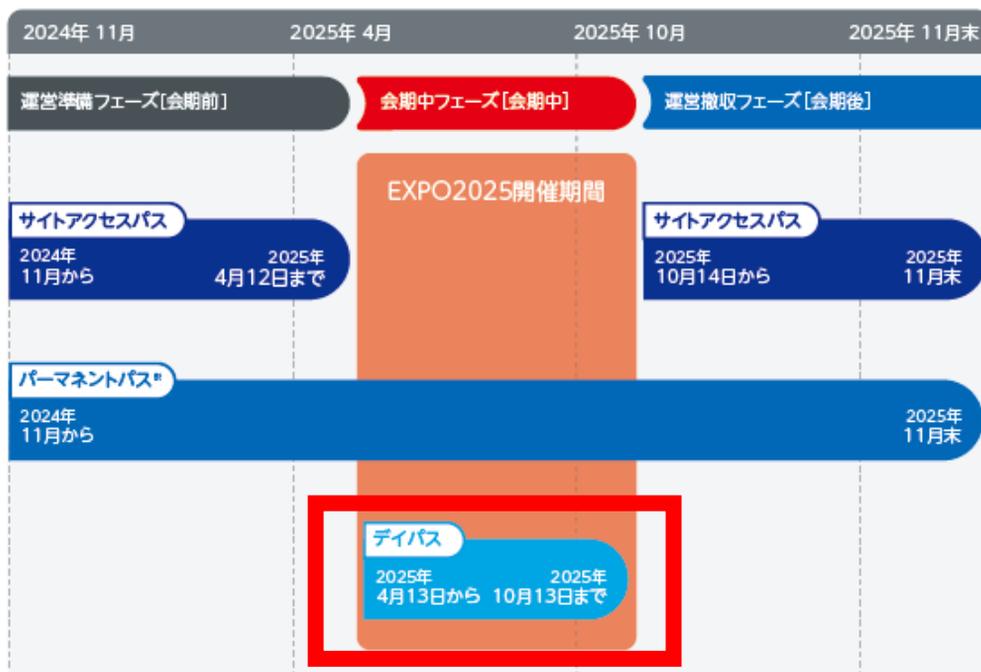
## ■ 3つのフェーズ(期間)と、必要な関係者入場証

フェーズ(会期前)ごとに必要な入場証の種類が異なります。

①運営準備フェーズ[会期前]、②会期中フェーズ[会期中]、③運営撤収フェーズ[会期後]の3つのフェーズの主要な日程と、各フェーズで有効なAD証の種類は下図となります。

参加者の皆様は、「デイパス」を使用していただきます。

図1: 3つのフェーズと各フェーズで有効なAD証の種類



※「パーマネントパス」は登録申請時に指定いただいた期間のみ有効となります

## ■ デイパス(会期中のみの短期間)

- 発行対象者 : 会期中のみの短期入場パス(1か月未満の短期入場が必要な関係者、・運営スタッフ)
- 入場管理 : 「QR認証」のみで行います。  
 ※関係者入場ゲート(東・西)や、その他のモバイル認証端末(一般来場者ゲートや車両入場ゲート等)での認証においても、「QR認証」で入場管理を行います。
- 補助グッズ : さげ紐付きカードホルダー(透明)
- 掲示方法 : パスをホルダー内に入れたうえで、さげ紐とのセットで着用し、会場の入退場時および、会場内に滞在中は常時着用してください。  
 ※荷物運搬時等で安全のためやむを得ずパスを外す場合は、求めに応じて随時提示できるように携帯してください。  
 ※各パビリオン・営業施設で独自の名札、入館証等を掲示する場合には、AD証が完全に隠れて見えなくなることをないように、併用して着用してください。
- 管理 : AD証登録サイトに登録されたデイパスの有効日または有効期間のみ会場への入退場が可能ですが、その役割以外の目的(勤務日・勤務時間外におけるプライベートの観覧等)によるデイパスでの入場は禁止です。  
 関係者の入場記録はシステム上記録され、開催者が管理しています。不正利用が発覚した場合は、警察への届出等厳重に対処します。  
 ※当該関係者が有効期間を残した状態で業務終了し、以降入場する必要がなくなった場合には、有効期間の変更申請を行い、当該パスを失効させてください。  
 ※パス・ホルダー・さげ紐の回収なし。※他への譲渡・販売等は厳禁に禁止します。不正利用が発覚した場合は、警察への届出等、厳重に対処します。

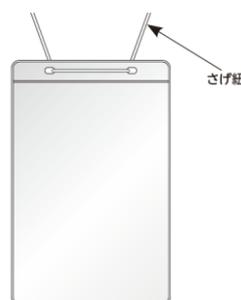
## ■ デイパスの仕様

「デイパス」は、パスカード、さげ紐付きカードホルダー(透明)のセットでお渡しますので、パスカードをカードホルダー内に入れたうえで、さげ紐とのセットで着用し、会場の入退場時および、会場内に滞在中は常時着用し、必要に応じて掲示してください。荷物運搬時等で安全のためやむを得ず「デイパス」を外す場合は、求めに応じて随時提示できるように携帯してください。また、各パビリオン・営業施設等で独自の名札、入館証等を掲示する場合には、AD証が完全に隠れて見えなくなることはないように、併用して着用してください。



個人名

有効日



## ■ AD証利用時の注意点

「デイパス」の利用上の注意点は、以下の通りです。

- ①AD証は入場資格を有する関係者本人のみ有効なパスです。複写、他者への譲渡・販売等は一切禁止します。
  - ②AD証は、会場の入退場時および会場内での活動時には常にカードホルダー、ストラップ、さげ紐とセットで見えるように着用してください。
  - ③AD証は、紛失・盗難等に遭わないよう、各人で厳重に管理してください。紛失した場合は、直ちに団体申請代表者を通じて博覧会協会へ連絡すること。
- ※不正利用が発覚した場合は、警察への届出等厳重に対処します。

**AD証発行枚数の制限は以下の通りです。追加発行はできません。**

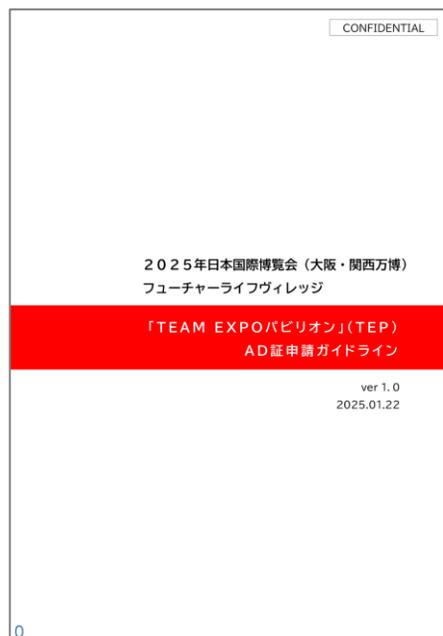
- 共創チャレンジ ステージ利用 → 上限10名×利用枠数(1枠1.5時間～4枠6時間まで)  
ステージ発表&展示 … 10枚(ステージ・展示あわせて)
- 共創パートナー ステージ発表&展示 … 1団体あたり10枚(ステージ・展示あわせて)
- 関係者入場証(AD証)詳細は別途ご案内いたします。
- 具体的な受付方法は1月中旬以降、順次ご案内予定です。

## デイパス利用についてのご注意

- パス着用での飲食施設・施設内休憩でのご利用はご遠慮ください。

別途「AD証申請ガイドライン」及び「AD証申請手続きマニュアル」を発信しましたので、ご確認の上申請をお願いいたします

## ■ AD証申請ガイドライン



## ■ AD証申請手続きマニュアル



**ご注意ください**

- AD証登録から発行まで1か月～1.5か月かかります  
展示/ステージ出展日に間に合わないことがないように、  
早めの申請をお願いいたします
- 多数の方が参加されるにあたり、申請は一度限りを予定しています  
追加・変更等はお受けできかねますので、  
内容を慎重に精査いただき、ご提出ください
- 各参加者のメールアドレスに登録URLメールをお送りします(後述)。  
メールアドレスに間違いがあった場合メールは届かない上、  
AD証の発行はできません  
当日は恐れ入りますがチケット購入いただき参加いただくこととなります  
あらかじめご了承ください
- AD証申請するにあたり、FLVポータル(<https://n-portal.cybozu.com>)のログインユーザIDを複数お持ちの場合は、  
申請書が異なりますので、当申請窓口までご連絡ください

◎個人情報の登録依頼から2週間が経過した場合は、  
登録済みの方のみAD証を発行します  
未登録の方のAD証は発行されませんのでご注意ください

## ■ 入場ゲート

関係者が入退場するゲート(会期直前～会期中)は、一般来場者ゲートとは別に、東ゲート(大阪メトロ夢洲駅方面)と西ゲート(交通ターミナル方面)の2か所にあります。

ゲート位置 : 東ゲート:(大阪メトロ 夢洲駅方面)一般来場者ゲート(東)の西棟裏側  
・西ゲート:(交通ターミナル方面)一般来場者ゲート(西)の東側

設置期間 : 2025年3月1日～10月13日(予定)

利用時間 : 東ゲート… 大阪メトロ 夢洲駅始発～終電

※夢洲駅発の最終電車出発後から始発運行までは、東ゲートエリアの外周フェンスがすべて閉鎖されますので、深夜・早朝の会場への入退場は西ゲートのみ。

西ゲート… 24時間

来場者ゲートの併用 : 早朝時間帯、一般来場者ゲート(東)のオープン前の7時～8時30分(予定)の時間帯一般来場者ゲート(東)の一部に関係者用入場管理端末を設置しますので、関係者は一般来場者ゲート(東)からも入場可能です。

ゲートチェック : ◎ デイパス対象者 (QR認証のみ)

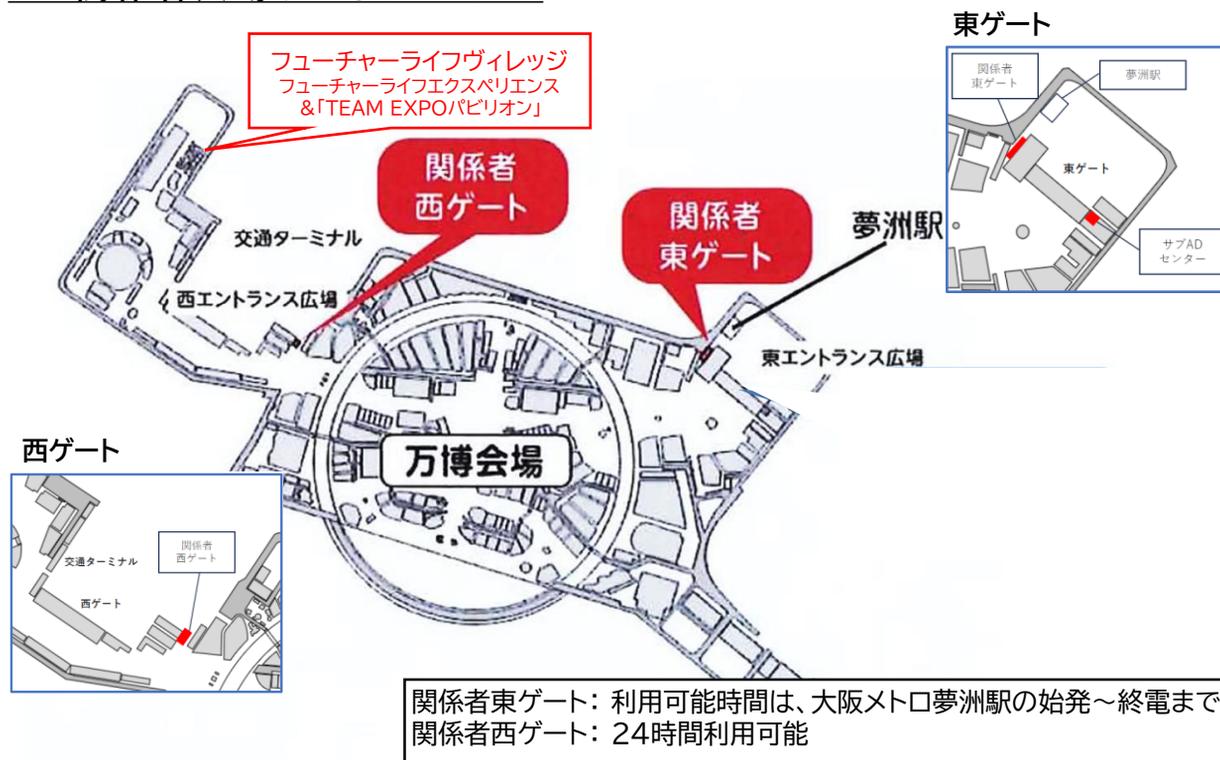
<関係者入場ゲートを通過する場合>

関係者入場ゲートに設置されている認証端末のQRコードリーダーまたはモバイル認証端末のカメラに、QRコード部分をかざし、「QR認証」を行ってください、OKが出ると通過になり、フラップ式ゲートが開きます。

\*前の方がゲート設備を通過し、フラップが閉になってから、次の方のQR認証してください。(フラップが「開」状態では、QR認証が出来ません。)

\*一時的な退場から再入場する場合には、入場時と同じくゲートチェックを受けてください。

## ■ 関係者入場ゲートについて



## ■ 全体スケジュール

ステージ出演者スケジュールは、参加メニューによって異なります。  
下記スケジュールは、メニュー別の目安となりますが、内容によって変更することもあります。

≪ステージ出演者スケジュール例≫ ※出演時間内には設営・撤収を含みます

	博览会全体	TEP会場	ステージ			
			参加者	進行スタッフ		
7:00	開演 9:00～ 22:00	開演 10:00～ 21:00	午前出演者受付 8:30～9:00	電源ON		
7:30						
8:00						
8:30						
9:00					全体朝礼(参加者交流)	
9:30					進行打合せ・スタンバイ	
10:00					午前ステージ開始	午前ステージ開始
11:00					午後出演者受付 12:00～12:30	解放時間
12:00						
13:00					午後ステージ開始	午後ステージ開始
14:00					交流イベント	
15:00						
16:00						
17:00						
18:00						
19:00						
20:00	順次撤収開始	閉館時間案内				
21:00	撤去	ステージ終了				
21:30	搬出・清掃	ステージチェック				
22:00	閉館	閉館	施設・什器点検・退館			
22:30			完全撤退			
23:00						

※上記はステージ枠の時間割のイメージです。開催日によってステージ開始時間が異なります。  
※本番時間内の配分(準備時間・本番時間・撤去時間など)は各参加者毎に2ndSTEPにて申請いただきます。

## ■ 受付【ステージ利用の参加者】

ステージ利用の代表者は下記の時間に管理棟2F事務局にて受付を行って下さい。

ステージ利用開始時間が10時～12時30分⇒朝8:30

ステージ利用開始時間が13時～⇒昼12:00

※13時以降の参加者は必須ではありませんが、可能であれば全体朝礼にもご参加ください。

## ■ 受付【ステージ発表&展示の参加者】

午前中のステージ利用の場合、7:30の展示受付時に同時に行ってください。

## ■ 打合せ・設営

進行打合せはBOH2で本番45分前から行います。(平行し機材接続があればテストも行います)

※10時からステージとなる参加者へは、9:30より打ち合わせを行いますので、必ずBOH2にお越しください。

## ■ ステージ本番

ステージ本番時間の目安はメニューに合わせ上記の時間となります。

ステージ設営・撤去時間は、本番時間内に含まれます。

## ■ 撤去・搬出・発送・清掃

ステージ終了後、速やかに撤去作業を開始してください。

※連続して次のステージがあるため、余裕を持ったスケジュールリングをお願いします。

## ■ 進行打合せ場所のご案内

参加者は会場入場後、進行打合せを行います。

進行打合せ前にお済ませいただくこと

【ステージ発表&展示の参加者】

ステージ発表&展示の参加者は7:30~8:00の間でFLEステージより事前発送備品をピックアップしブース設営後、空箱はTEステージ裏のBOH2内所定の場所に収納してください。

【ステージ利用の参加者】

前項の通り、代表者が指定の時間に管理棟2F事務局で受付を行ってください。

※ステージ利用の参加者が事前発送されたステージ備品はBOH2にて保管しております。

※代表者が指定の時間に受付されない場合、ステージのご出演をお断りする場合がございますので、遅れないようご注意ください。

【全てのステージ参加者】

代表者は45分前より進行打合せを行います。30分前に出演者全員でBOH2にお越しください。

※10時からステージとなる参加者へは、9時30分より打合せを行います。

※打合せ内容詳細内容は下記参照

※代表者以外の出演者は事前発送されたステージ備品をご確認願います。

※ステージ発表&展示の参加者は進行備品もお持ちください。

設営・リハーサル・撤去は時間内に実施願います。

ご不明な点は事務局スタッフまでお問合せください。

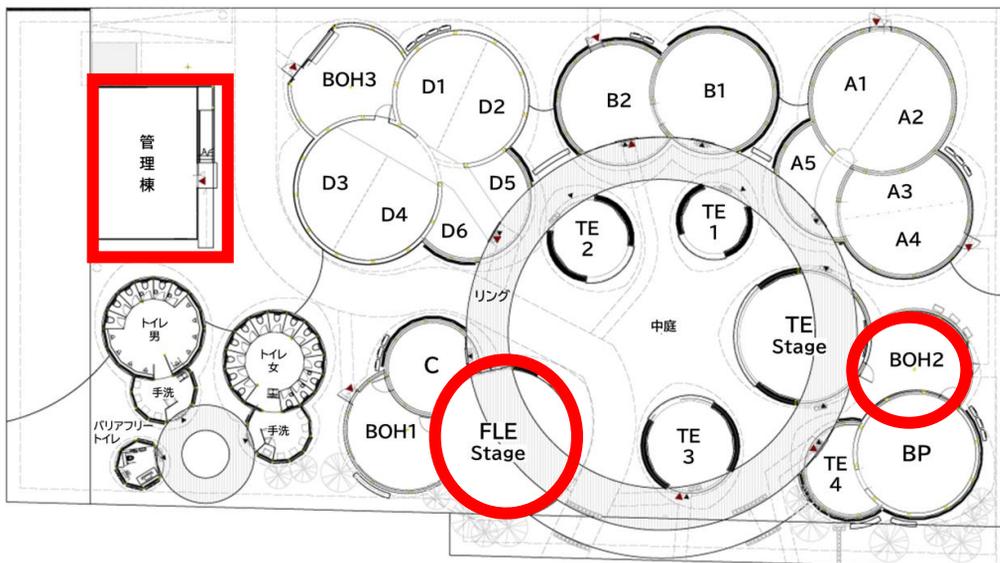
ステージ終了後、速やかに撤去作業を開始してください。

各参加者で撤去、梱包後、発送物がある場合は所定の発送預かり所までお持ち込みください。

※発送関連詳細は博覧会協会ガイドライン発出後、改めてご案内いたします。

ステージ清掃が発生する場合は、参加者各自でお願いします。

## ■ 施設内各棟MAP



## ■ 進行打合せ

進行打合せは、事務局スタッフと下記内容について打合せを行います。

※ステージ内容:(例)

- ・パフォーマンス内容について
- ・パフォーマンス人数について
- ・使用スペースについて
- ・送出映像、画像データの確認
- ・英訳データの確認
- ・音源素材の確認

## ■ 付帯設備について

①ワイヤレスマイク×2台

※マイクの数がない場合は、有線マイクの持ち込みをご検討ください。お持ち込みのワイヤレスマイクはご使用いただけません。

②マイクスタンド×1台

③クリッカー×1個

④テクニカル機器×1式

⑤音響機器×1式

⑥投影モニター×2式

(メイン/ EXPO同時通訳システム用)

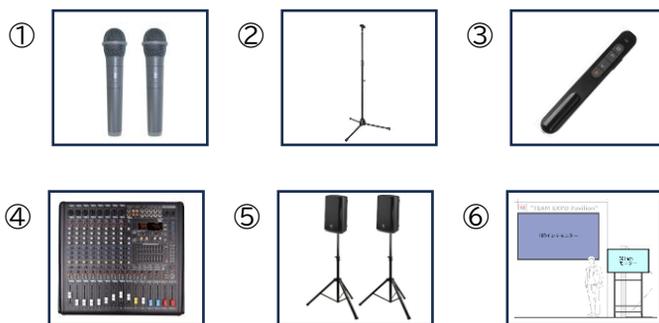
⑦来場者用の椅子22脚

\*ステージ発表の形式により観客の椅子を用意させていただきます。

⑧長机(W1500mm×D600mm×H700mm)×2台

⑨椅子(W520mm×D565mm×H815mm)×4脚

⑩送出力PC1台



## ■ 付帯設備で実施可能例

●パワーポイントを使用したプレゼンテーション  
マイク2本での掛け合いも可能です。

●Zoomなどでのオンライン会議

Zoomなどでオンライン会議を行うことは可能ですが、映像、音声ともにマスターとなるPC1台が送出力対応となりますので、マスターPC画面が映像投影されます。

またその旨を、事前に2ndSTEPの申請書類にて事務局へお知らせください。

※注: アカウントは参加者にてご準備の上、現場運用してください。

※注: 複数の発話者全員がZoomに入っていていただく必要がある場合、発話者人数分のPCの持ち込みをお願いいたします。

●舞踏披露

PCで音源送出しとなります。

※注: 使用エリアが広がる場合は事前に2ndSTEPの申請書類で客席を外すことも可能です。ただし、椅子の移動は時間内に、スタッフ指示のもと参加者でご実施いただきます。

●歌唱・生演奏

音量制限(P37参照)があるためマイクはボーカルのみを推奨します。

※注: アンプなど持込機材がある場合は必要電源容量を含め2ndSTEPにて事前申請をお願いいたします。

また、セッティング、サウンドチェック、撤収等も本番時間内に含まれますので予めご了承ください。

●客席への質疑応答

ワイヤレスマイク1本を客席へ回すことは可能です。

※注: マイクを客席に回すマイクランナーは参加者ご自身でお願いします。

その他内容によって行えることもございますので、事務局までお尋ねください。

## ■ 付帯備品について

TEPステージの客席はCDC作成のイスとなります。(P10参照)

配置、撤去に関するご要望は事前に2ndSTEPの申請書類でお知らせください。

## ■ 実施に関する注意点

●記載されている機材についてはトラブル等で変更になる場合がありますので、ご了承ください。

●電源の延長コードはございませんのでお持ち込み願います。

●上記一覧に記載がない機器が必要な場合は、詳細を2ndSTEPの申請書類に記載してください。実施の可否について審査を行います。また不足している機器は参加者にてご用意ください。

●上記に記載がない電波を発する無線機器全般の持込み・利用は、博覧会協会に別途申請が必要になりますのでご注意ください。

●ステージの様様(スクリーンアウト)は、バーチャル万博上でLIVE配信されます。

●会場には、配信担当のテクニカルスタッフが常駐しますが、配信用カメラ・配信映像・音声送出機材の操作・保守がメインであるため、上記貸出し用設備・備品を利用したステージ運営は、参加者ご自身で行ってください。

●映像投影する資料は日・英併記を原則とし、ステージでの発話は「RemoteVoice™」による翻訳画面をいずれかのディスプレイに現地で投影することが予定されています。

## ■ ステージの基本的な対応について

ステージでは、基本的に付帯設備を使用しての実施をお願いします。(付帯設備はP19参照)  
ご自身で機材をお持ちされる場合は、詳細をご提出いただき、対応可能かを判断させていただきます。

## ■ ステージの投影素材・コンテンツについて

- ・ステージの付帯設備として、大型モニター他(P19参照)をご用意させていただきます。
- 再生するコンテンツ(PPTスライドや動画、映像など)は、博覧会協会での事前審査がございますので各自でご準備をお願いします。※上記言語対応含む
- ・またコンテンツの再生機器としてご提供するものはPCのみとなります。
- ・付帯設備以外に必要な機材は参加者ご自身でお持込みください。
- ※CD/DVD/Blu-rayプレーヤー、アンプ、ハイブリッドイベントを行う際の機材や持込PC 等
- ・また、お持込み機材から付帯設備へ接続するケーブル類も併せて参加者ご自身でご準備をお願いします。
- ・オンライン配信をされる場合、参加者にてPCを持参し、セッティングを行うようにしてください。

## ■ サポートについて

ステージで参加者が行っていただくことと、事務局サポートは以下のとおりとなります。  
予め、ご理解いただきご準備をお願いいたします。

参加者が行うこと	事務局がサポートすること
<b>事前準備</b>	
<b>発表資料の事前提出(日本語と英語を併記)</b> (内容確認と事前に送付PCでの投影テストを行うため)※念のため、事前提出されたデータのバックアップデータをご用意ください。 パフォーマンスで使用される道具 お持込みいただく機材及び接続ケーブル	発表内容・事前発表資料の確認
<b>当日対応</b>	
<b>チーム名紹介後のパフォーマンスの進行</b> ※オンライン配信などがある場合参加者にてPCをご持参し、セッティングを行うようにしてください。	登壇時のチーム名紹介、及びステージ終了時のアナウンス
<b>プレゼン発表者による発表及びプレゼンスライド送り</b> ※クリッカーもご利用いただけます。	モニター、音響等上記付帯設備の提供 お持込み機材から付帯設備への接続対応
<b>パフォーマンスに必要なお持込み備品の設置及び撤去</b> <b>ステージ進行、質問の対応等運営に関して</b>	タイムキープ/演目で必要な付帯設備の設置及び撤去 ご来場者誘導、入場整理などの運営
	操作方法など機材に関するご不明点の案内

### 注意)持ち込み機材がある場合

バックヤードにある常設機材用OP卓は、ステージ常設機材と、バーチャル万博配信機材専用となります。持ち込み機材が少量の場合は、バックヤードもご利用いただけますが、入りきらない場合はステージエリアに通路を確保の上、別途OP卓を組んでいただく必要がございます。

- 映像:スクリーン投影用にはHDMIをご用意します。※スクリーンアウトが配信されます。
- 音声:マイナスイオンされた音声ラインを会場テクニカル向けにXLRオスでご用意ください。  
※会場と配信にはその音声スピーカーで流れ、EXPO同時通訳システムにもその音声が入力されます。

## ■ ステージ運営について

ステージ進行および、スライド送り、音楽のタイミング指示等は、各参加者責任のもと行っていただきます。事務局スタッフは進行管理、テクニカル管理、ご来場者誘導、入場整理、登壇時のチーム名紹介、及びステージ終了時のアナウンスは行いますが、ステージ進行に係る運営は行いません。

		参加者		事務局スタッフ	
ステージ開始前	搬入	○	ステージ発表&展示の参加者はFLEステージで引取り(P18参照)	○	段ボールをFLEステージへ引取りがない場合はBOH2へ午後からのステージ参加者の備品は、予めBOH2に移動。
	打合せ 進行	○	事務局スタッフとステージ内容について確認します。		
ステージ	来場 整理	—		○	来場者の入場整理・規制待機列対応
	設営・ 機材 接続 持込	○	ステージでご使用の備品をセッティング。 映像・音響送出機材をお持ち込みの場合はその接続ケーブルも合わせてご準備ください。	○	お持込み機材から付帯設備への接続対応
	開始	—		○	ステージ開始アナウンス 登壇時のチーム名紹介
	ステージ	○	ステージ進行及び演目披露	○	音源あれば送出
	スライド 送り	○	ステージ上のPCを使用しスライド送りを行ってください。 またスライドは英訳したのもをご用意いただき、同時にスライド送りを行ってください。	○	メインスクリーン⇒日本語スライド サブスクリーン⇒英語翻訳送出
	終了	—		○	ステージ終了アナウンス
ステージ終了後	撤去	○	ステージ設置物撤去	○	ステージ備品の追加イス等備品撤去
	清掃	○	ステージ回りの清掃 ※ごみ等あればお持ち帰りください	—	
	梱包	○	バックヤードで空箱に梱包	—	
	引渡	○	破損等目視確認	○	立ち合い・点検
	搬出	○	※搬出方法は決定次第ご案内いたします。		—

## ■ 演目内容の確認と注意

TEPステージで披露いただく演目でご来場者を巻き込んだ演目など、ご来場者に危険が及ぶ可能性がある演目に関しては、下記内容をご遵守ください。

- ① 道具を使った踊りや演舞で観覧席に近づかない。
- ② その場で口にする、試飲試食は行わない。
- ③ 急に大きな音を出す楽器や音響効果は使用しない。

その他今後、博覧会協会より発出されるガイドラインにより追加でご案内する場合がございます。

## ■ 禁止事項

- 事故防止のため、来場者に危険を及ぼす可能性のあるパフォーマンスはご遠慮ください。
- 会場・施設・備品等の破損の可能性があるような演出は**ご遠慮ください**。
- 万が一、スタッフが危険と判断した場合は中止とさせていただきます。
- その他博覧会協会のガイドラインに沿ったご対応をお願いいたします。
- ご不明点は事前に博覧会協会へご相談ください。

## ■ 商業・宣伝活動の禁止

- 参加者は、展示内容を補完することを目的として、印刷物、物品及び個包装された食品の無償配布を行うことができます。ただし、実施する場合、実施場所や配布予定の配布物の種類、運営及び管理方法について詳細に記載した活動計画書を博覧会協会へ提出し事前に承認を得なければなりません。なお、当該者は、配布物が無償であることを明示しなければなりません。
- 参加者及びその関係者が博覧会協会の承認なく博覧会との関連性を示唆する表示を、配布物等の参加者独自の媒体又は手法で表示することはできません。
- 参加者は、無償配布物へ企業名・企業ロゴを記載する場合は、配布物の一面の面積の10%を上限として表示することができます。
- 参加者は、宣伝および広報活動のために、大声を発したり、騒がしい音を発生させたり、又は音響装置その他これに類するものを使用してはいけません。
- 博覧会協会は、参加者による印刷物、物品及び食品の無償配布が前項の承認条件に違反すると判断した場合、又は博覧会のセキュリティ、秩序及び博覧会全体の調和のいずれかに不適当と判断した場合は、当該無償配布に関する承認を取り消し、当該活動を直ちに中止させることができます。
- 協賛者・参加者が会場内で配布する無償配布物については、禁止行為に該当しないものでなければなりません。

## ■ 撤去・清掃・搬出・退館

- 本番終了後、撤去作業を開始してください。
- 梱包の必要がある場合は一旦バックヤードに移動させてから作業を行ってください。
- 問題がなければ、管理棟内事務局で退場手続きを行ってください。
- 各参加者で撤去、梱包後、発送物がある場合、発送手続きを行っていただきます。  
※発送預かり場所等詳細は決定次第ご案内いたします。  
※詳細は博覧会協会ガイドライン発出後、改めてご案内いたします。

## ■ バックヤードについて

ステージ出演者のバックヤードはTEPステージ裏にあるBOH2(下図)となります。

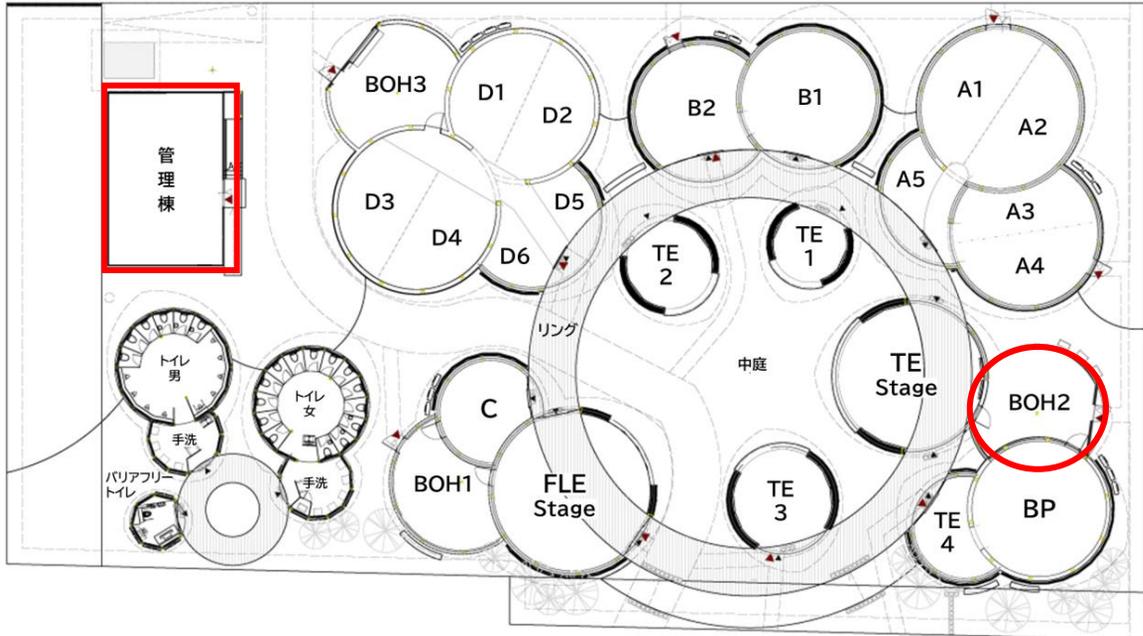
バックヤードでは、ステージ進行打合せ・ステージ機材オペレート卓・登壇前の控えとなります。

<注意事項>

スペースが限られるため、ステージ登壇に必要な荷物以外の持ち込みはご遠慮ください。

BOH2は、ベストプラクティス展示にも隣接しておりますので、大きな声での会話などはお控えください。

お着替えは管理棟1階ロッカールーム、休憩は管理棟2階となります。バックヤードでの休憩はお控えください。



## ■ 貴重品管理について

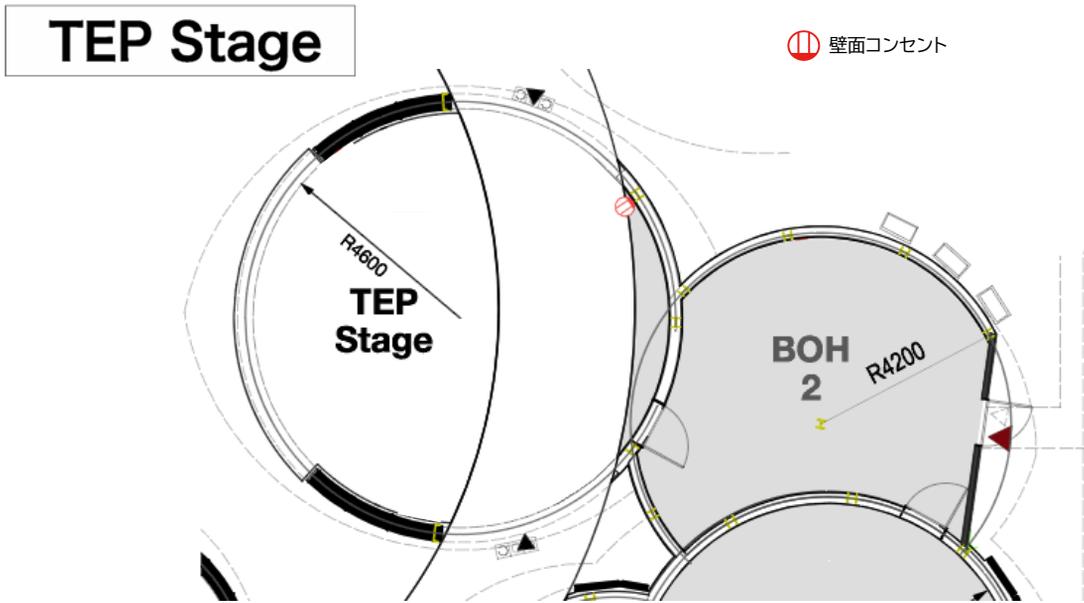
貴重品は各参加者が責任をもって管理してください。

## ■ 通信環境について

- ・ 出展企業、参加者用のWi-Fi(無線LAN)をご用意いたします。
- ・ 通信帯域は1Gbpsです。  
平均のダウンロード速度は、295Mbps / アップロード速度は、345Mbps程度を想定しておりますが、接続状況次第では速度が低下することがございます。
- ・ Wi-Fiの周波数域は、2.4GHzと5GHz / 通信規格は、IEEE 802.11axでの提供となります。
- ・ SSID及びパスワードは利用前までにお知らせいたします。
- ・ 登壇者様用に送出用の有線LANを1本をご用意いたします。

■ 壁面コンセントの位置について

以下の図の位置を予定しております。



■ 使用可能な電気容量について

コンセント1箇所あたり 750Wとなっております。

電気容量が収まるように、ステージ内容のご調整をお願いいたします。

(その他の電気コンセントは機材稼働用になりますのでご使用できません。)



コンセント姿図

## ■ 参加者自身の持ち込み物に関して

ステージで使用する物品の参加者による持ち込みは原則禁止です。

会場全体の規定により、(幅)600mm×(高さ)400mm×(奥行)900mmを超える荷物はお持ち込みいただけません。(3辺すべて・サイズに関わらずキャスター付きは不可)

下記装飾・備品の発送をお願いします。展示や来場者とのコミュニケーションでPCやタブレットの持ち込みは認めますが、それ以外の手荷物は「持込禁止物・禁止行為に関する来場者向け規約」をご確認ください。ゲートから持ち込む場合、持ち物検査があり、没収される場合がございます。予めご了承ください

持込禁止物・禁止行為に関する来場者向け規約 ▶

[https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/themes/expo2025orjp\\_2022/assets/pdf/tickets-index/prohibition\\_ja.pdf](https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/themes/expo2025orjp_2022/assets/pdf/tickets-index/prohibition_ja.pdf)



## ■ 配送条件について

### 基本ルール

1枠(1.5時間)あたり長さ、幅、高さの3辺の寸法が140cm以下の段ボール3箱まで(1箱最大30kgまで)  
※ステージ発表(30分)&展示(1ブース)参加の方は、ステージと展示あわせて3箱まで

※上記サイズ内に収まらない場合は、体積換算とします。(長さ×幅×高さの合計体積が1口0.074m<sup>3</sup>以内)  
体積換算の場合、最長辺は155cm未満までです。規定サイズ内でのステージ企画をご検討ください。  
やむを得ずサイズを超過する場合は事務局まで事前にご相談ください。  
会場への搬入搬出の制限がありますため、ご希望に添いかねる場合もございますのでご了承ください。  
事前のご相談がない場合、受け取りできない場合もありますのでご了承ください。

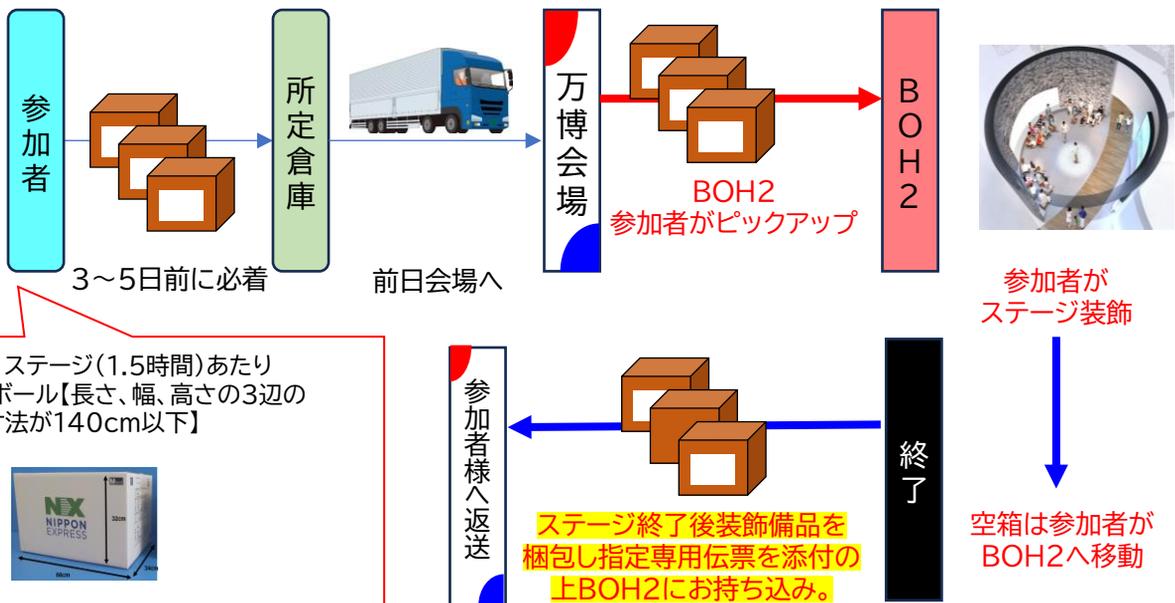
指定倉庫への直接持ち込みはできません。必ず宅配便等で発送をお願いします。

指定倉庫への発送物に関して、下記に当てはまるものはお受け取りできません。

- ①温度や湿度に影響のある展示品(倉庫内に温度/湿度管理施設はございません)
- ②危険物/指定可燃物(可燃性固体、潤滑油、わら、木くず等火災につながるもの)
- ③機械類(精密機器等)  
※精密機器は共創チャレンジの登録内容および展示企画とあわせて、個別要相談とします。事務局までお問い合わせください。
- ④食品(生鮮等、温度/湿度に影響する食品類)  
※ただし個包装され常温で保管できるものは可となります。
- ⑤梱包は段ボール箱を前提とします。段ボールに収まらない場合は、撤収時に再利用できる梱包形態としてください。  
また、テープなど梱包用の資材をあらかじめ荷物内にお納めください。

## ■ ステージの装飾・備品発送について

ステージの搬入・設営及び撤去・搬出は下記フローに沿って行ってください。



※1ステージ(1.5時間)あたり  
段ボール【長さ、幅、高さの3辺の  
寸法が140cm以下】  
例)



## ■ 各種備品の搬入について

ステージ関連備品は下記の搬入・設置、撤去・搬出を原則とします。

①1ステージ(1.5時間)あたりの装飾物搬入は段ボール(長さ、幅、高さの**3辺の寸法が140cm以下**)**3口までとします。**  
※参考:0.074㎡の体積(長さ68センチ×幅34センチ×高さ32センチの定型梱包段ボールの体積となります)

②参加ステージが複数枠の場合の段ボールの個数はその乗算数(相当)まで可能となります。

例:2ステージ参加(3時間)の場合6口まで

**ステージ(30分)&展示(1ブース)の参加者はステージと展示あわせて3箱まででご準備ください。**

③上記サイズに収まらない場合、長さ×幅×高さの合計体積が1口0.074㎡以内×3口=0.222㎡以内で搬入いただくことも可能ですので2ndSTEPのステージ内容届出書にて持込サイズを明確に記載の上提出いただき個別でのご相談とさせていただきます。

例:1ステージ参加で、2口発送の場合 1口0.074㎡以内 2口0.148㎡以内

例:1ステージ参加で、3口発送の場合 1口0.074㎡以内×3口

例:2ステージ参加の場合0.074㎡×2ステージで体積0.444㎡以内

※参考:0.074㎡の体積(長さ68センチ×幅34センチ×高さ32センチの定型梱包段ボールの体積となります)

※体積換算、1辺最長155cm未満までとします。

④搬入物は**参加日の3～5日前に所定の場所に着荷するよう発送**してください。

※7日以前の着荷は保管できませんので、ご注意ください。

⑤3～5日前に未着の場合は事務局より確認のご連絡をさせていただきます。

⑥発送いただいたステージ備品等搬入物は前日、会場に纏めて納品し、当日、事務局スタッフにより配荷します。

※**ステージ発表&展示の参加者はFLEステージに7:30～8:00の間でピックアップ**をお願いします。

ステージ利用の参加者はBOH2で保管します。

## ■ 各種備品の搬出について

ステージに関しては**各ステージ終了後、発送可能な状態に纏めて、BOH2にお持ち込み**ください。

①撤去後は段ボールに纏め、記入いただいた着払い伝票を貼り**BOH2にお持ち込み**ください。

②撤去後はステージの清掃を行ってください。(配布物、飛散物等あれば)

③当日発生した**ごみ・廃棄物は全て各参加者でお持ち帰り**となります。

※会場内で処理を希望する場合は参加者は、「ごみの適正処理等に関するガイドライン」をご参照ください。

**ごみの適正処理等に関するガイドライン(運用期間)(初版)について**

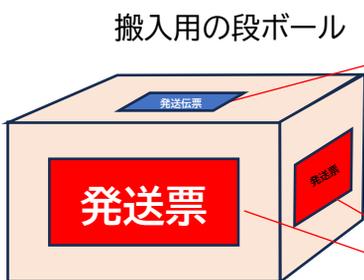
[https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/240219\\_04\\_guideline.pdf](https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/240219_04_guideline.pdf)



■ 発送物仕様について

展示及びステージの搬入・搬出は物品管理も行うため、宅配・郵送サービス等を利用し参加日3~5日前までに必着で下記倉庫まで元払い伝票にてご発送ください。

搬入	
配送前に	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箱の外側2面以上に下記伝票内容を記載ください。</li> <li>・搬出用のパッキング材料(テープ・ハサミなど)を必ずお荷物内に同梱ください。</li> <li>・原則、長さ、幅、高さの3辺の体積が0.074m<sup>3</sup>以内を1口とし、ステージ1枠0.222m<sup>3</sup>以内になるようご準備をお願いいたします。</li> <li>※参考:0.074m<sup>3</sup>の体積(長さ68センチ×幅34センチ×高さ32センチの定型梱包段ボールの体積となります)</li> </ul> <p style="border: 2px solid red; padding: 2px;">ステージ(30分)&amp;展示(1ブース)の参加者はステージと展示あわせて3箱まででご準備ください。</p>
発送伝票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着日(必須):参加日3~5日前の午前中指定</li> <li>・宛先 〒590-0901 堺市堺区築港八幡町1-17 NX堺ロジスティクスセンター(堺LC) TEL:072-242-3288</li> </ul>
発送票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下記を必ずご記入し、側面2面貼り付けてください</li> <li>①「TEAM EXPOパビリオン」参加 ②参加日 ③共創パートナー名または共創チャレンジ名 ④箱数(1/3、2/3、3/3のように) ⑤担当者名 ⑥連絡先電話番号</li> </ul>
参加当日	<p>当日、FLEステージに荷物を準備します。到着次第、各自でお間違いないようお荷物確認いただき、設営をお願いいたします。</p> <p>※ステージ利用の参加者の荷物はBOH2にて保管。</p> <p>※到着の確認は事務局で行います。参加日3~5日前に未着の場合は事務局よりご連絡いたしますので、予めご承知おきください。</p>



**【発送伝票】**  
 〒590-0901 堺市堺区築港八幡町1-17  
 NX堺ロジスティクスセンター(堺LC)  
 TEL:072-242-3288  
 ●月▲日AM必着 ※実施日3~5日前

**【発送票】**  
 ①「TEAM EXPOパビリオン」参加  
 ②参加日  
 ③共創パートナー名または共創チャレンジ名  
 ④箱数(1/3、2/3、3/3のように)  
 ⑤担当者名  
 ⑥連絡先電話番号

発送票(荷札)はFLVポータル「申請書類のフォーマットはこちらから」に書式(3rd STEP申請書類フォーマット内)がありますので、必ずダウンロードいただき、カラーで出力し箱の側面2面以上に貼り付けてください。

## ■ 名称表示ルールについて

「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジ  
(共創チャレンジ名／チーム名／共創メンバー)に登録されている名称のみ表示可能です。  
営利団体にかぎらず、特定の個人・団体すべてが対象となります。

映像やチラシは活動内容を紹介するためのものですので、  
商品名や商品の宣伝のみ、及び商品宣伝と誤認されうる表現はできません。  
「©」や「協賛」や「supported by」などの表記はできません。

### 【映像表示】

- 映像は参加者にてご準備ください。
- 団体名等の表記に関しては、下記の4点のみ表示が可能となります。  
共創チャレンジ名(下図①)・チーム名(下図②)・共創メンバー(下図③)  
支援している共創パートナー(下図④)  
※共創チャレンジ名、チーム名は別途指定する期日までに登録されていることが条件となります。
- 連続表示5秒以内までのテロップ表示は可能ですが、  
たとえ小さくても団体名や企業・団体ロゴを常時表示することはできません。
- ロゴの表示は表示画面の4分の1までとします。
- 事務局で提供する投影スクリーンは16:9の予定です。

### ■ 各種名称凡例



### 【チラシ・パネル】

- チラシ・パネルに表示できる名称・ロゴは1団体あたり全体面積の10%以内までとします。

## ■ 持ち込みPC・タブレットに関して

来場者とのコミュニケーションでPCやタブレットを使用する際、上記映像表示に抵触しないようご留意ください。

現場にて運営スタッフが抵触していると判断した場合は、投影・PC/タブレットの使用を取りやめていただく場合がございます。予めご了承ください

## ■ 当日服装(ユニフォーム・衣装)について

ユニフォームは博覧会協会では作成いたしません。

オリジナルで作成される場合、下記表示規定ルールに沿って作成をお願いします。

## ■ TEPステージ及びTEP展示におけるスタッフユニフォーム規定

TEPステージ・TEP展示において参加者が作成するユニフォームに表示する建物名称、事業名称等は全て自由となります。企業・団体名やロゴの掲載も可能ですが、過度な企業PRにならないようご留意下さい。

建物名称:フューチャーライフヴィレッジ(FLV) 事業名称:「TEAM EXPOパビリオン」(TEP)	○ 表示場所、 大きさの上限なし
企業名・団体名 の表示	○ 1企業・団体あたり 対角7cm以内まで
企業ロゴ・団体ロゴ の表示	○ 1箇所 対角7cm以内まで
商品名・商品ロゴ の表示	× 不可

※ユニフォームに表示可能な企業・団体名は、「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジのチーム名、共創メンバーもしくは共創パートナーとして登録されている(「TEAM EXPO 2025」プログラム公式ウェブサイトに表示されている)名称に限ります。

※既存品のユニフォームや法被等を活用される際も同様となり、大きくロゴが入っているなど上記規定に沿っていない場合はNGとなりますのでご注意ください。  
ユニフォーム作成は自由ですので、必ずしも作成する必要はありません。

## ■ 多言語対応について

<静止画・動画コンテンツ・サイン・印刷物など>  
原則日本語、英語の表記を必須とします。



詳細は、博覧会協会が発行する「多言語対応ガイドライン」をご確認ください。

[https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/230801\\_tagennogo guideline\\_JP.pdf](https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/230801_tagennogo guideline_JP.pdf)



## ■ ユニバーサルデザインについて

<デザイン上の留意事項>

映像、パフォーマンスに対してすべての来場者が楽しむことができるように考慮したデザインとすること。

- 内容に解説などがある場合は、読みやすい位置に設置すること
- 視覚、聴覚による情報が得にくい人に対応すること
- パフォーマンスはすべての人が鑑賞できるようにその位置、背景、照度などに配慮すること
- パフォーマンスについて車いすや子どもなど様々な人が鑑賞しやすいように対応すること
- 背の低い機材を据え付ける場合は、つまづく危険性を減らすため、位置、色彩、照度に考慮すること

関係法令

- ・障がい者基本法
- ・障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律
- ・障がい者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律
- ・大阪府障がいを理由とする差別の解消の推進に関する条例

## ■ 持続可能性に配慮した調達コード について

博覧会協会では、いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマのもと、博覧会協会の開催を通して、SDGs達成への取り組みを推進しております。

ここでお願いする「持続可能性に配慮した調達コード」とは、大阪・関西万博が、環境・社会・経済に与える影響について、リスクの低減を図るとともに、ポジティブな効果が広がり、環境・社会・経済の分野において、レガシーを残すことを目的とするものです。

このため、博覧会協会では、会期前の計画段階、会期中、会期後にわたる調達プロセスにおいても脱炭素社会の構築や循環型社会の形成、自然との共生や快適な環境の確保に取り組み、物品・サービスの製造・流通などにおいて省CO<sub>2</sub>・省エネルギー技術の導入や再生エネルギーなどの活用により、温室効果ガスの削減に取り組むとともに、そのライフサイクルを通じたバリューチェーン全体の温室効果ガスの低減にも取り組んでおります。

廃棄物の発生抑制を最優先とし、リサイクル素材やリユース・リサイクル可能な部材を積極的に活用するなど3Rや循環経済(サーキュラー・エコノミー)を促進し、資源の有効活用を図ることで「サステナブルな万博運営」を実現します。また、博覧会協会は来場者やスタッフを含む参加者において多種多様な人々が積極的に、また安心して参加できる環境を整えると共に、大阪・関西万博からテーマに基づく多様な考え方を発信できるよう「インクルーシブな万博運営」を実現を目指しております。博覧会協会は、本調達コードの遵守を、サプライヤー、ライセンシー、パビリオン運営主体等およびサプライチェーンをはじめとする関係者との共同の取組として推進するとともに、SDGsの実現に向けて、本調達コードと同様の取り組みが拡大し、大阪・関西万博の計画策定や開催に向けて財政その他の支援を行う政府や地方公共団体、サプライヤーを含め広く社会に持続可能性を重視する姿勢が定着するよう働きかけて参ります。何卒、ご協力お願いいたします。

持続可能性に配慮した調達コード  
(第3版)



01-6-03  
01-6-13  
01-6-23  
01-10-13 2024年11月

詳細は、博覧会協会が発行する「持続可能性に配慮した調達コード」をご確認ください。

[https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/themes/expo2025orjp2022/assets/pdf/sustainability/202307\\_sus\\_code.pdf](https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/themes/expo2025orjp2022/assets/pdf/sustainability/202307_sus_code.pdf)



## ■ 禁止事項

エリア内は、以下の行為が禁止されています。

### ●裸火の使用

- ・炎、火花を発生するもの(ローソク、ガスコンロ、バーナー、石油ストーブ、グラインダー・サンダーなどから発生する火花など)
- ・赤熱した発熱部が目視される状態のもの(電気ストーブ、魚焼器など)
- ・発熱部が外部に露出しているもの(電気コンロなど)
- ・可燃物が触れた場合、瞬時に着火するおそれがある状態のもの  
(表面温度が概ね400℃以上となるものまたは電気フライヤーなど)

### ●喫煙

- ・会場内は**全て禁煙**となります。

### ●危険物品の持ち込み

- ・消防法に掲げられているガソリン・灯油・アルコールなどの物品(危険物)
- ・大阪市火災予防条例の指定可燃物(綿花類・可燃性液体類・可燃性固体類・再生資源燃料・石炭・木炭類)およびその他指定可燃物に類する物品(マッチ・竹およびその製品)
- ・火薬類取締法で定める黒色火薬・無煙火薬、爆薬、花火等
- ・一般高圧ガス保安規則に定めるプロパン、アセチレン、ブタンガス、水素、アンモニアガスなどの可燃ガス、毒物および劇物取締法に定める毒物・劇物(硫酸・塩酸など)

### ●液体の使用

- ・原則として、**液体の使用は禁止**とします。演出上、どうしても必要な場合は、事前にご相談ください。  
なお、FLV内に給排水設備はございません。
- ・演出上、給排水設備を使用せず、液体を使用する場合でも事前に事務局に申請いただき、漏水対策を必ず行ってください。

※実演のためにやむをえないものに限り、所轄消防署の承認を受けて会場内に持ち込むことができます。  
申請を行う場合は、博覧会協会への承認を得てから、各参加者にて消防署へ申請ください。

- 建屋を汚損する恐れがある展示はご遠慮ください。

### ●ドローン

- ・ネットなどで囲われていない場所でのドローンの使用は禁止となります。

### ●臭気について

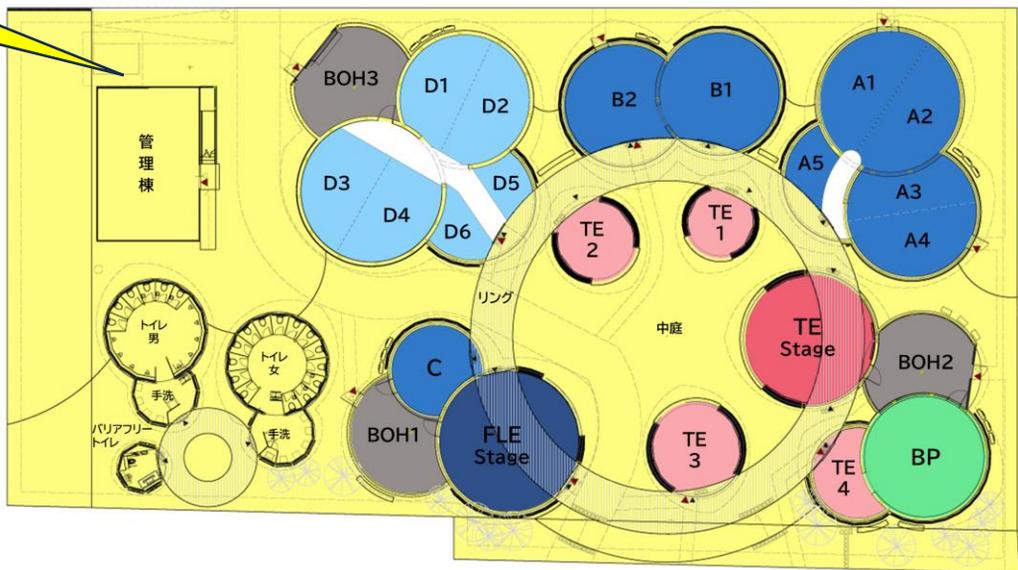
FLV敷地境界線上で下記の規制基準が目安となりますので、

## ■ 混雑・待機列の緩和対策について

適切な運営要員を配置し、来場者に対する安全管理を行い、円滑な運営を実施してください。  
また、混雑回避計画は参加者各自で立案し、対策を講じてください。

- ・待ち列が発生しないよう、整理券配布他、待機列解消に効果的な方法で来場者整理を行ってください。
- ・特にリング周り等、**共用部分**(下図 )に滞留・待機列が及ばないよう、ご注意ください。
- ・待機列が発生した場合も、適切な整理業務と安全管理を実施してください。
- ・多くの来場者が予想される場合は、入場制限等の対策を行ってください。
- ・事務局は、来場者の誘導等のサポートは行いません。
- ・中庭中央部は植栽及びビオトープとなっているため、待機列をここにつくることはできません。

共用部分



## ■ ステージでのプロモーションについて

会場内でのプロモーション活動は、博覧会協会による事前の承認を必要とし、大阪・関西万博の掲げるテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に基づいて展開されなければなりません。

プロモーション内容については、事前に事務局と協議のうえ、承認されたものに限り実施することができます。

- 「プロモーション活動」とは、参加者による展示や展示の説明、配布物等の参加者独自の媒体を活用した宣伝及び広報活動をいいます。
- 「無償配布物」とは、参加者が、大阪・関西万博会場内で来場者へ無償で配布する、印刷物、頒布品、記念品等をいいます。

会場内における展示内容・プロモーション内容については、博覧会協会の定めるプロモーション活動に関する基本原則に準ずるものをご準備ください。

### プロモーション活動に関する基本原則

参加者による大阪・関西万博会場内でのプロモーション活動は、次に掲げる事項を遵守のうえ、参加者において適切に判断し行うことを基本原則とします。

- すべてのプロモーション活動が、博覧会協会における事前承認を得ており、大阪・関西万博の掲げるテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に沿って展開されていること。
- 法令・公的良俗に反していないこと。
- 他人の特許権、実用新案権、意匠権、商標権等を無断に使用しないこと。
- 過度な商業主義に陥らないよう配慮されたものであること。
- 商業行為に該当しないものであること。
- 来場者の個人情報収集を目的としたものでないこと。
- 特定の政治活動・宗教活動その他これらに類する活動に使用しないこと。
- 来場者の快適さを阻害しないよう配慮されたものであること。
- 博覧会協会の承認なしに、権利を譲渡・貸与したり別の場所でプロモーション活動を実施していないこと。
- 大阪・関西万博に関する、各規則及びガイドラインにおける参加者の責務に準ずるものであること。

参加者は、展示内容を補完することを目的として、印刷物、物品及び食品の無償配布を行うことができます。

※参加者及びその関係者が博覧会協会の承認なく博覧会との関連性を示唆する表示を、配布物等の参加者独自の媒体又は手法で表示することはできません。

## ■ 頒布品について

- 頒布品が可能な場所は、各自の展示スペース内のみとします。ステージ上において、実施を希望される場合は、予めご相談ください。
- 展示内容を補完することを目的として、印刷物、物品及び食品の無償配布を行うことができます。ただし、実施する場合、実施場所や配布予定の配布物の種類、運営及び管理方法について詳細に記載した**活動計画書を事務局へ提出し事前に承認を得なければなりません**。なお、当該者は、配布物が無償であることを明示しなければなりません。
- 展示内容に関係がない商品・サービスのPR・販売促進を目的とした配布は行えません。
- 配布するものが販売されている商品の場合は、試供品、頒布品の表示が必要です。
- チラシの配布は不可ではありませんが、電子媒体を用いるなど紙製の配布物は極力避けてください。またデジタルQRの提示は可としますが、誘導されるURLについては、商品・サービスのPR・販売促進を目的とした内容は全て不可となります。事務局(博覧会協会)での審査が必要となるため、事前にデザイン・仕様をご提出いただく必要があります

## ■ 会場内での無償配布物に関する禁止行為

会場内で会場参加者が配布する無償配布物について、以下の禁止行為に該当するものは、配布することができません。

(出典：2025年日本国際博覧会協会「出展者・協賛者による会場内でのプロモーション活動に関するガイドライン」一部抜粋)

- 出展者・協賛者は、展示内容を補完することを目的として、印刷物、物品及び食品の無償配布を行うことができます。ただし、実施する場合、実施場所や配布予定の配布物の種類、運営及び管理方法について詳細に記載した活動計画書を博覧会協会へ提出し事前に承認を得なければなりません。なお、当該者は、配布物が無償であることを明示しなければなりません。
- 出展者・協賛者及びその関係者が博覧会協会の承認なく博覧会との関連性を示唆す表示を、配布物等の出展者・協賛者独自の媒体又は手法で表示することはできません。
- 出展者・協賛者は、無償配布物へ**企業名・企業ロゴを記載**する場合は、**配布物の一面の面積の10%を上限**として表示することができます。
- 博覧会協会は、出展者・協賛者による印刷物、物品及び食品の無償配布が前項の承認条件に違反すると判断した場合、又は博覧会のセキュリティ、秩序及び博覧会全体の調和のいずれかに不適当と判断した場合は、当該無償配布に関する承認を取り消し、当該活動を直ちに中止させることができます。
- 出展者・協賛者が会場内で配布する無償配布物については、以下に定める禁止行為に該当しないものでなければなりません。

区分	区分	禁止行為
無償配布物	印刷物 頒布品 記念品 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●出展・協賛内容に関連しない内容を含むもの。</li> <li>●参加者・協賛者の商品の購買促進を目的とした記載があるもの。</li> <li>●既存の商品・サービスの紹介が記載されているもの。</li> <li>●商品の購買促進を目的とした内容が記載されているホームページや商品の販売サイトの紹介・誘導ツールが記載されているもの。</li> <li>●アンケート等、来場者の個人情報収集を目的とした記載があるもの。</li> <li>●金券、商品券等、金品に該当するもの。</li> <li>●企業団体名やロゴが上限を超えて誇大表示されているもの。</li> <li>●大阪・関西万博の調達コードに反するもの。</li> <li>●その他、博覧会協会の承認を得ていないもの。</li> </ul>
	食品	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大阪・関西万博のテーマおよび出展・協賛対象施設のテーマに沿わないもの。</li> <li>●会場内設備等の営業活動の妨げとなるもの。</li> <li>●無償配布に必要な申請等が実施されていないもの。</li> <li>●大阪・関西万博の調達コードに反するもの。</li> <li>●その他、博覧会協会の承認を得ていないもの。</li> </ul>

上記のルールについては、適宜更新されることがありますので、最新版が発出され次第ご案内いたします。

## ■ ワークショップ

- ・ワークショップ・来場者参加型パフォーマンス形式でのステージも可能です。
  - ・使用する材料の準備や体験者の入替にかかる時間も見込んでご準備ください。
  - ・ステージ、設備の破損につながる材料の使用や体験方法はご遠慮ください。
  - ・水道設備はございません。
  - ・実施・運営は参加者にて行ってください。
- (滞留や待機列が、共用部に及ばないように各自管理・誘導をお願いいたします)
- ・ごみが排出された場合、参加者が責任をもって、清掃いただき、お持ち帰りください。

## ■ 映像コンテンツについて

### 【コンテンツの基準】

- ・公序良俗に反しない
- ・暴力や反社会的なものではない
- ・風俗的、性的なものではない
- ・法規に抵触する恐れのあるものではない
- ・いじめや人権侵害を想起させ、不快感を与えない
- ・公共の場にふさわしくない
- ・商品やサービスの内容、価格をアピールするものではない
- ・施設内や視点場からの見やすさ・読みやすさに配慮した、文字サイズや文字数である

### 【周辺景観との調和】

- ・施設内の景観との調和に配慮したものとする
- ・まぶしすぎない明るさ(照度)とする
- ・施設の雰囲気や色調を阻害しない色彩とする
- ・心身に悪影響を与えない、不快感を与えないゆるやかな表示速度、繰り返し回数とする
- ・不快感を与えない音量、音色とする

## ■ 映像著作権について

### ●デモに使用する映像・音楽・写真などの著作権処理

**他者の著作物を無断で使用することは基本的に禁止されています。**

展示・実演でオーディオ・ビデオなどの録音物を再生する場合は、著作権に対する処理が必要です。

※楽曲に関しては下記ご参照ください。

(自社で権利を持つもので、すでに別途権利処理済みのものは不要) 処理方法は、権利者が権利行使に関する事項を委託している団体などにお問い合わせください。

また、映像・動画に関する権利行使は、その著作権を所有する企業または機関・団体にお問い合わせください。

## ■ 音楽著作権について

大阪・関西万博で、音楽著作物使用料が生じる楽曲の演奏等をする場合は、日本国内の著作権等管理事業者に対する著作物使用料の支払いが必要となります。

なお、FLVにおいて演奏及び使用される楽曲に関しては、参加費用に含まれておりますので、

**お支払いは発生いたしません。**

ただし、演奏及び使用される楽曲に関しては博覧会協会より纏めてお支払いするため、

**事前に使用予定楽曲申請及び終了後には実際に使用した楽曲の申請**が必要となります。

※作者の死後70年後の楽曲及びオフィシャルテーマソング「この地球の続きを」は、著作物使用料が生じません。

ただし、著作物使用料が生じない確認が必要であるため、公式参加者・出展者は報告様式を必ず提出して下さい。

## ■ 試食・試飲について

- ・会場内で来場者に向けて試食・試飲を行う場合は、博覧会協会の審査が必要となります。
- ・試食・試飲が可能な場所は、展示スペース内のみとします。ステージでは試食・試飲することはできません。

## ■ 物販について

- FLV内での物販行為は行えませんので予めご承知おきください。

## ■ 臭気にかかる基準について

- 隣接ブースに迷惑とならないようにしてください。他の参加者からの申し立て、クレーム等があった場合は、より良い環境の保全に努めるべく、事務局からの指示に従い当事者間等での協議、対応をお願いします。
- ・FLVの敷地境界線上で下記の規制基準が目安となります。近隣の参加者への配慮をお願いします。

臭気	臭気指数
規制基準	10未満

## ■ その他

- 募金活動に関しては、原則不可となります。大規模自然災害による甚大な被害に対する場合のみ、実施可否を検討いたします。
- 演出上匂いが発生するものを使用する場合は、事前に博覧会協会へご相談ください。
- 動物が演出上その存在が必要で、訓練している動物のみ出演可能とします  
 ※動物(哺乳類、鳥類または爬虫類に属するものに限る)を展示などする場合は、「動物の愛護及び管理に関する条例」に基づき、大阪府の動物取扱業の登録を受けなければなりません。また猛獣などに該当する場合は、猛獣などの飼養許可もあわせて必要となります。

## ■ ステージ上でのロボット展示及びパフォーマンスについて

ロボットの展示やパフォーマンスを考えている場合は、下記の文章を熟読の上対応をお願いいたします。

### 【ロボットの定義】

- ① 知能(AI)、センサー(熱や加速度など)、駆動系(タイヤや脚)の3つの機能を有しているもの
- ② 3つの機能が揃っていないくても、来場者との交流による体験展示があるもの

### 【展示】

- ・ロボット展示を考えている参加者様は、共有する『EXPO2025 大阪・関西万博におけるロボット安全管理方針』に従い、参加者にて安全運用を行うよう管理を徹底するとともに、その条項項目の遵守を求めます。
- ・各参加者様にて、各参加者様の責任においてロボット及びロボットを活用した展示についてのリスクアセスメントを行ってください。
- ・リスクアセスメントやリスク評価の結果、何らかの対応が必要になる場合は必ず講じてください。
- ・ISO120100(機械類の安全性を確保するための国際標準規格)、ISO13482(サービスロボット(生活支援ロボット)の安全規格)、JIS Y 1001(サービスロボットを活用したロボットサービスの 安全マネジメントシステムに関する要求事項)を十分理解の上展示をお願いいたします。
- ・ロボットの取り扱い方法、リスクアセスメントの結果に基づく対応策については参加者様はもちろん、一緒に参加するスタッフにも十分周知・徹底をお願いいたします。

### 【注意事項】

- ・展示エリアにおける現地でのテストはできません。
- ・リスクアセスメントシートやその対応策を記載はあくまで出展者様におけるリスクの可視化や事故の未然防止のために役立てるものです。事故が起きた際の免責にならないことをご了承ください。

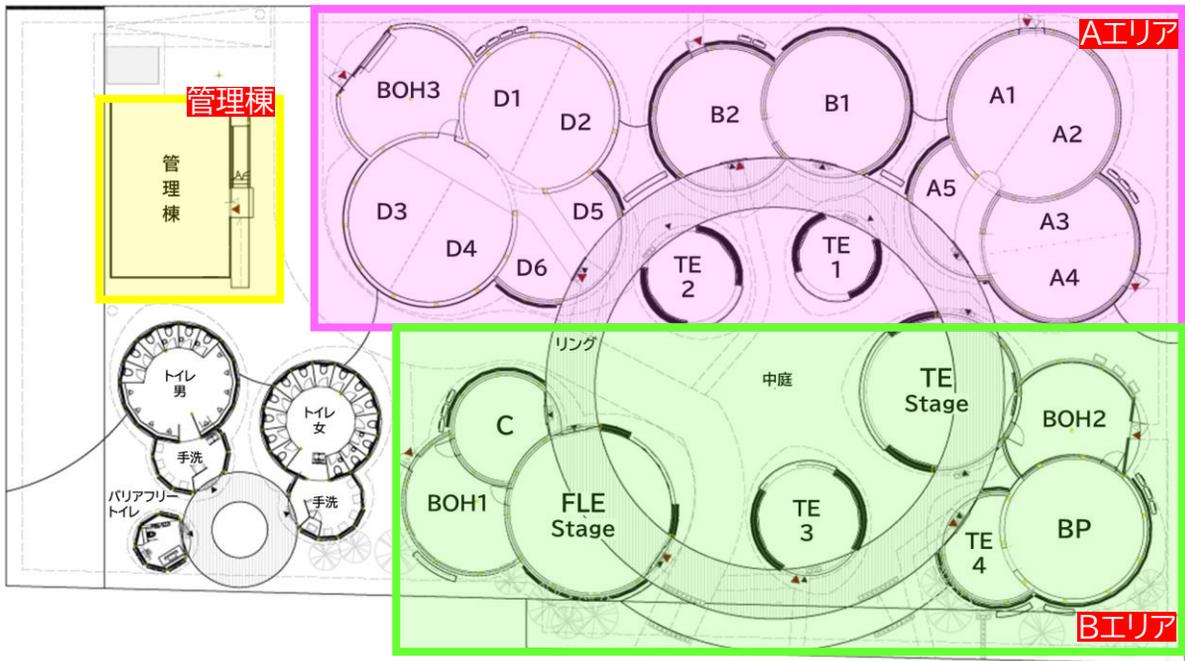
## ■ 警備について

会場内では日中は有人警備、夜間は監視カメラによる機械警備を配置します。  
基本的な巡回警備及び機械警備の実施を行います。

### 警備員の業務詳細

エリアA:主に展示棟内巡回警備となり展示棟内の平静維持

エリアB:主にFLE・TEPステージ、BP展示、中庭を巡回警備となり平静維持



## ■ 事故等への対応について

盗難・傷害・トラブル・事件発生等を発見された際は、最寄りの事務局スタッフもしくは巡回警備員へお声掛けください。事務局で処理対応を行います。

## ■ 救護対応について

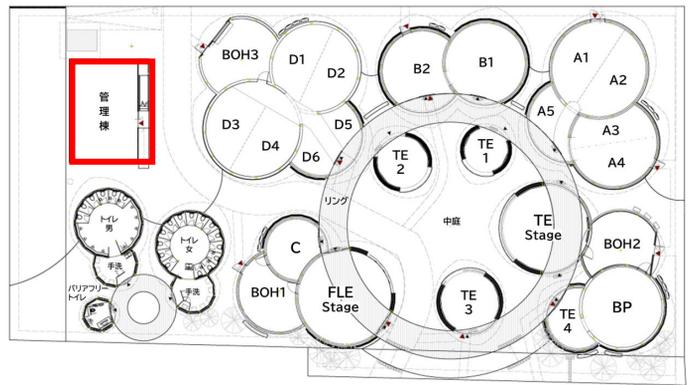
怪我をされた方や、急病の方が発生、発見した場合、最寄りの事務局スタッフもしくは巡回警備員へお声掛けください。管理棟内にて初期対応を行います。

## ■ 迷子対応について

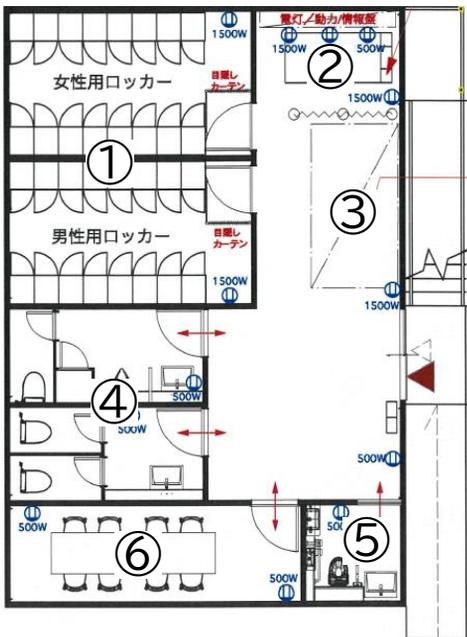
迷子を発見した場合、または保護者より迷子の申し出があった場合は最寄りの事務局スタッフもしくは巡回警備員へお声掛けください。管理棟内にて一時預かり対応を行います。

## ■ 管理棟ご利用について

管理棟は、一時休憩及び荷物置き場、会議室などにご活用ください。



### < 1階 >



#### ①ロッカー

参加者用に着替え・小物入れとして利用できます。  
※ロッカーの使用法は追ってご案内いたします。  
※貴重品は各参加者が責任をもって管理してください。

#### ②救護室

体調不良の方にご利用いただきます。  
※ベッドは1台となります。

#### ③車いす、障がい者用フリー休憩スペース

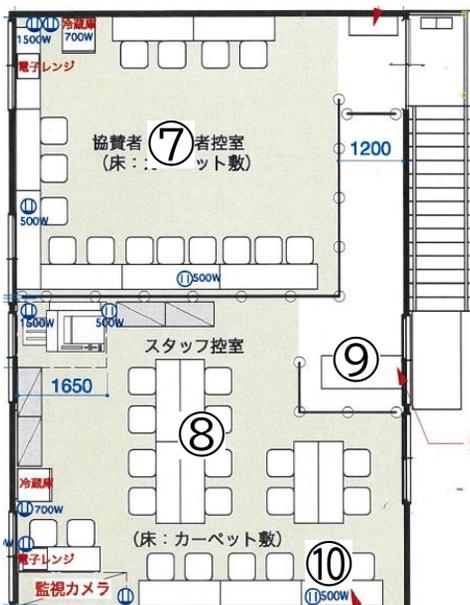
#### ④⑤共有トイレ・洗面所

参加者にてご利用いただけるトイレ設備です。

#### ⑥ミーティングルーム

社内打合せなどにご利用いただける個室ルームです。  
利用は予約制で、1団体最大30分のご利用となります。  
運用は扉にその日の予約表(1日の時間割を出力)を掲出、  
1団体1回のみ記入(利用)可能とします。  
参加日当日、受付の際にお申し込みください(先着順)

### < 2階 >



#### ⑦休憩・待機スペース

※スペースに限りがございます。休憩・待機されるスペースとなりますので、適正な時間配分でご活用ください。  
※階段の昇降など歩行が困難な方は1階をご利用ください。

小型の冷蔵庫は準備しておりますが、多数の団体様・参加者の皆さんが利用しますので食事等を保管することはできません。ご了承ください

#### ⑧事務局スタッフ事務所(事務局)

事務局スタッフ事務所となります。関係者以外は立ち入り禁止です。

#### ⑨受付

入場されましたら代表者が受付を必ず行ってください

#### ⑩迷子一時預かりスペース

※迷子を一時お預かりするスペースです。

## 【1階】

## ■ トイレ利用について

- ①トイレ紙以外は流さないでください。
- ②禁煙となります。

## ■ ロッカー利用について

ロッカーは予め使用対象者を振り分けています。対象者以外の使用は禁止となります。

## ■ ロッカー使用振分について

- ①ロッカーは男・女それぞれのロッカールームにあります。
- ②TEP展示・ステージ、ステージのみ、BP各1団体1個となり、指定のロッカーを使用していただきます。  
※**ステージ発表(30分) & 展示(1ブース)**→男・女各1個まで  
**ステージ利用のみ**→1枠(1.5時間)につき男・女各1個まで
- ③ロッカーにはそれぞれ番号が振ってあり、使用できるロッカー番号は受付時にお知らせいたします。
- ④ロッカー1個のサイズは、W256mm×D440mm×H510mmとなります。
- ⑤ロッカーの使用方法はロッカーに掲示しています



ロッカー振分図

1	2	3	10	11	12	19	20	21	28	29	30	37	38	39	46	47	48
4	5	6	13	14	15	22	23	24	31	32	33	40	41	42	49	50	51
7	8	9	16	17	18	25	26	27	34	35	36	43	44	45	52	53	54

ロッカー-1

ロッカー-2

ロッカー-3

ロッカー-4

ロッカー-5

ロッカー-6

凡例

- |  |   |   |  |
|--|---|---|--|
| <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: blue; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> 常設展示 | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: yellow; border: 1px solid black; margin-right: 5px; margin-left: 20px;"></span> 期間展示 | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: pink; border: 1px solid black; margin-right: 5px; margin-left: 20px;"></span> TEP展示・ステージ | <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 15px; background-color: green; border: 1px solid black; margin-right: 5px; margin-left: 20px;"></span> ステージのみ<br>BP |
|--|---|---|--|

## ■ 救護室利用について

救急に使用するスペースの為、休憩での使用は禁止です

## ■ ミーティングルーム利用について

- ①ミーティングルームは完全予約制です。
- ②予約は、1団体最大30分のご利用となります。
- ③運用は扉にその日の予約表(1日の時間割を出力)を掲出、1団体1回のみ記入(利用)可能とします。  
**参加日当日、受付の際にお申し込みください(先着順)**

■ 緊急時の対応について

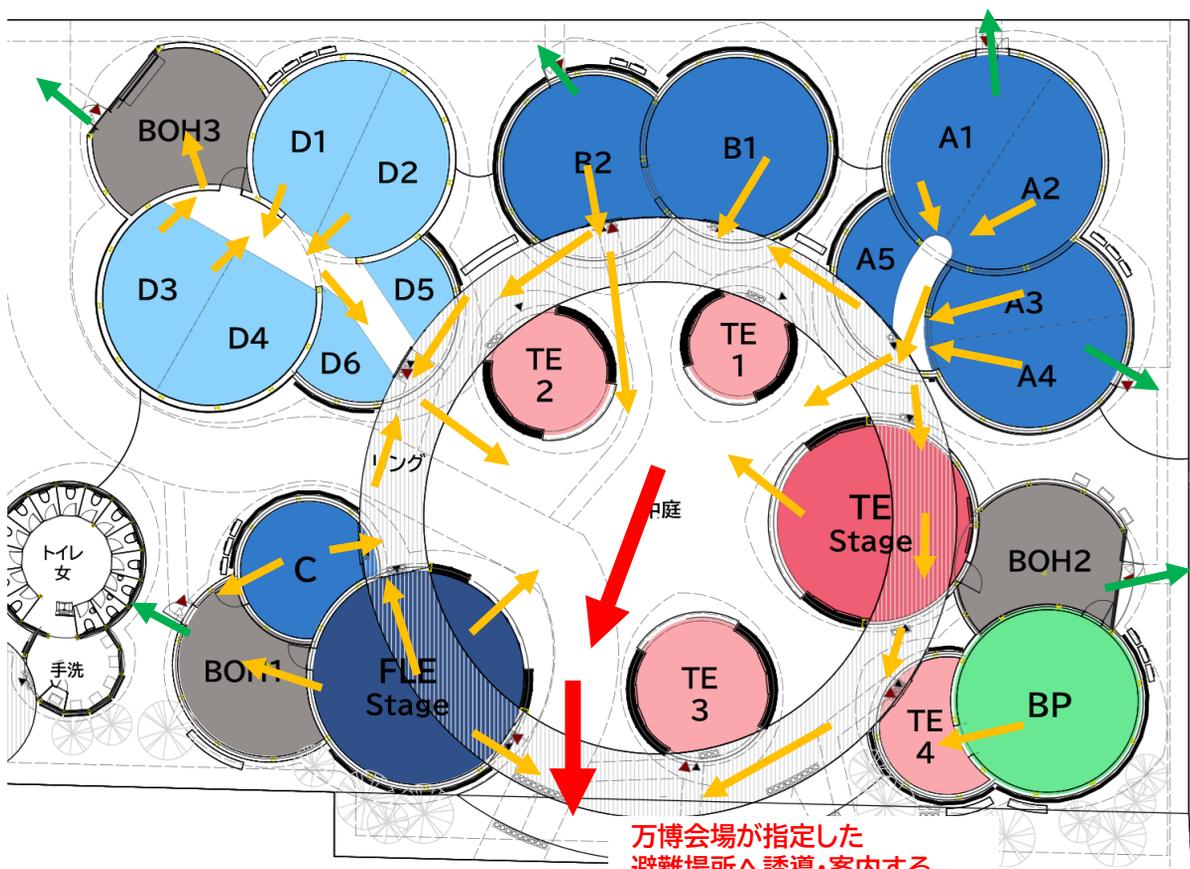
天災等緊急事態発生時は、博覧会協会より会場全体にご案内を発報しますが、FLV内では事務局スタッフより避難誘導アナウンスを行いますので指示に従い速やかに避難を行ってください。

・避難経路(仮)

事務局スタッフより、避難経路に沿って、施設外に誘導を行います。

●避難導線

下記の避難経路を基本とし、緊急時の状況に応じて柔軟に対応します。



■ FLV周辺の飲食施設及び休憩施設

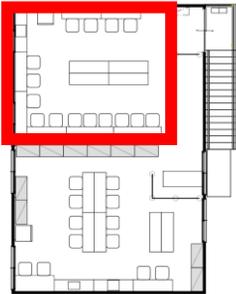
下記施設にて、休憩及び飲食が可能です。

なおご利用の際、AD証が必要な場所と、AD証を外す場所がありますのでご注意ください。



・AD証必携の上ご利用ください。  
※関係者専用施設となります。

①FLV管理棟2階  
休憩場所



②職員用休憩施設



③職員用休憩施設



②と③は移動に片道15分以上かかります。

・AD証を外してご利用ください。  
※来場者用施設となります。

④営業施設



会場マップ・会場内施設案内はこちら

・公式アプリ・WEB「EXPO 2025 Visitors」

本サービスは大阪・関西万博のパビリオンやレストラン、イベント等のさまざまな情報を来場者に提供し、会期前から大阪・関西万博の魅力を感じていただき、万博を盛り上げていきます。今後、会期に向け提供する情報を随時拡充し、快適な万博体験を支援します。

<App Store URL>



<Google Play URL>



## ■ 会場内清掃について

- ・会場内における清掃は展示物破損等トラブルを防ぐため、事務局では床掃除程度となります。
- ・展示ブース周りの清掃および、試飲、試食、配布物等で発生するごみに関しては、各自の責任のもと、回収し、持ち帰りください。
- ・閉館後、展示物を撤去いただき、ブース回りの清掃を行ってください。
- ・上記で発生したごみに関しては事務局で承ることができませんので、基本的にはお持ち帰りいただくようよろしくお願いいたします。
- ・もし会場内での処理お考えの場合は有料となります。下記のガイドラインに沿って分別及び、廃棄をお願いいたします。

## ■ ごみ処理ルール

会場内における自らが排出する廃棄物全般について、原則として会場内では処理できませんので各自お持ち帰りください。

- ・施工後・実演後・撤去作業後に生じた・廃棄物(残材、装飾物・梱包の残材・実演などで発生したgミ)等。
- ・会場内で処理を希望する場合は参加者にて分別及び、会場内ストックヤードにて直接手続きを行い廃棄処理を行っていただくことは可能とはなりますが、処理は参加者の負担で別途費用が必要となります。

ごみの適正処理等に関するガイドライン(運用期間)(初版)について



[https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/240219\\_04\\_guideline.pdf](https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/240219_04_guideline.pdf)

大阪・関西万博は多数の人々が参画し会期中には日本国内のみならず世界中各国から多数の来場者が訪れる予定である。このような状況では、偶然な事故への対策について特に留意する必要があると共に、万一の際に備え、万全を講じておくことが肝要である。

こうした考えの下、大阪・関西万博では「一般規則」および「特別規則第8号」において、加入が義務付けられる保険契約を規定している。参加者は、これらの規定に従い、関係者が安心して万博事業に従事できるよう、第三者への損害賠償責任を補償する保険等に加入する必要がある。

また、参加者は、不正行為があった場合等を除き、相手方当事者に対する損害賠償請求権を相互に放棄することが大阪・関西万博の一般規則および特別規則第8号で規定されていることから、展示物等の財産損害を補償する保険についても、適切に加入する必要がある。

## ■ 下記保険については博覧会協会にて手続き～加入を行います。

※協賛者・参加者の協賛金・参加金より博覧会協会にて加入を行う保険

### <賠償責任保険>

施設賠償責任保険	会場内での施設の運営・管理または仕事に起因する第三者への賠償
生産物賠償責任保険	会場内で製造、販売または配布される製品・商品に起因する第三者への賠償

### <財産保険>

展示ブースや展示物、機材などの財産を保護するために財産保険に加入します。

会場で突然の火災や落雷が発生し、展示ブースや展示物が被害を受けた場合や、建物外部からの物体の飛来・衝突、盗難などあった場合、財産保険によってその修理や補償の費用を保険会社にて負担します。

保険契約者	催事主催者(協会)
保険の対象	万博会場内に持ち込まれる機械・設備・什器備品等
保険金額	対象物の再調達価格
保険期間	万博会場での荷降しから、万博会場敷地外への搬出のため積み込まれた時まで

### <輸送に伴う保険>

・火災保険・自家保険：入庫後の保管引き渡しまでの倉庫業務に伴う保険

・積荷保険：展示品預かり後輸送～万博会場引き渡しまでの輸送業務に伴う保険

※参加者様より指定倉庫への輸送、各自トラック手配にて直接FLVへの輸送については含めておりません。

## ■ 協賛者・参加者にてご加入いただく強制保険。

### <出展物に関する動産総合保険>

協賛者・参加者は自らが管理する出展物について、偶然な事故による損害を補償するため、かかる出展物を対象とした動産総合保険契約に加入しなければならない。

動産総合保険	出展者自身が管理する出展物
--------	---------------

協賛者・参加者が自ら持ち込み、自ら実施される運営運営に関しては博覧会協会側では責任を負いかねませんので各自必要な保険に加入ください。

## ■バーチャル万博(バーチャル会場)

バーチャル万博は、万博プラットフォームアプリ(仮称)上で動作するXR空間です。スマートフォンやパソコンから、万博会場に来ないでも各施設の展示・催事を体感することができます。

オンライン空間上に万博会場を3DCGで再現したバーチャル会場を用意し、AR(拡張現実)やVR(仮想現実)等のバーチャル技術を活用した取り組みを展開いたします。

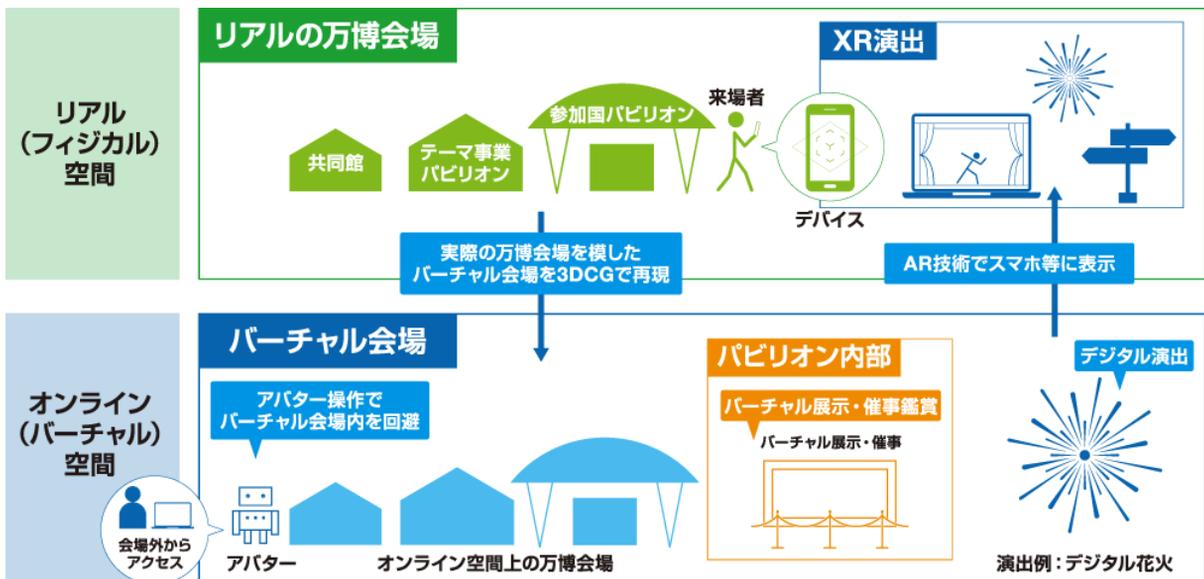


※バーチャル万博アプリイメージビジュアル

参考:<https://www.expo2025.or.jp/future-index/virtual/virtual-site/>

## ■バーチャル会場概要

オンライン空間上に夢洲会場を3DCGで再現したバーチャル会場を用意し、AR(拡張現実)やVR(仮想現実)等のバーチャル技術を活用した取り組みを展開いたします。キーワードは「空飛ぶ夢洲」。時間と距離を超え、世界中の人が集える場所をつくっていく予定です。実際にその場所に訪れなくても、今回バーチャル万博に出展したバビリオンをめぐり、様々な方とコミュニケーションをはかりながら、多様ないのちの輝きにふれていただきたいと思います。



## ■バーチャルFLVについて

大阪・関西万博の展示施設、フューチャーライフヴィレッジ(略称:FLV)が、バーチャル会場内に3DCGで再現されたバーチャル施設が、バーチャルFLVです。

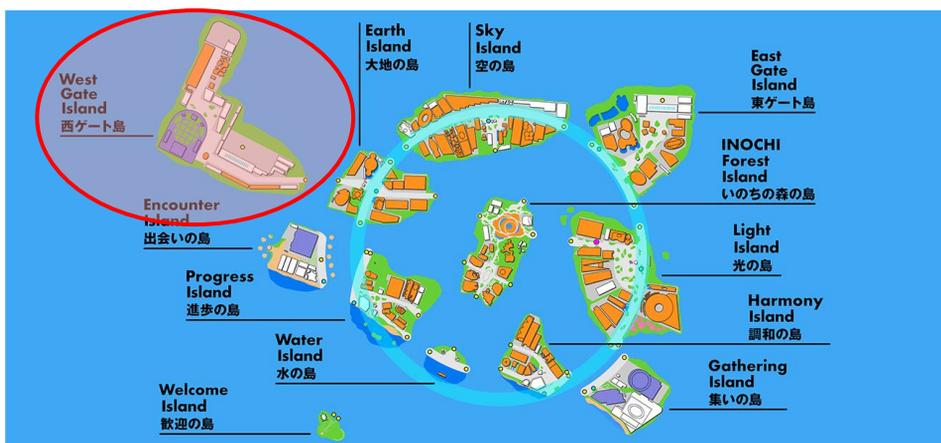
バーチャルFLVでは、リアル空間の空間設計を踏襲しますが、ユーザーにXRならではの操作感、空間没入を体験していただくため、構成を一部、変更して制作していきます。



バーチャルFLVイメージ

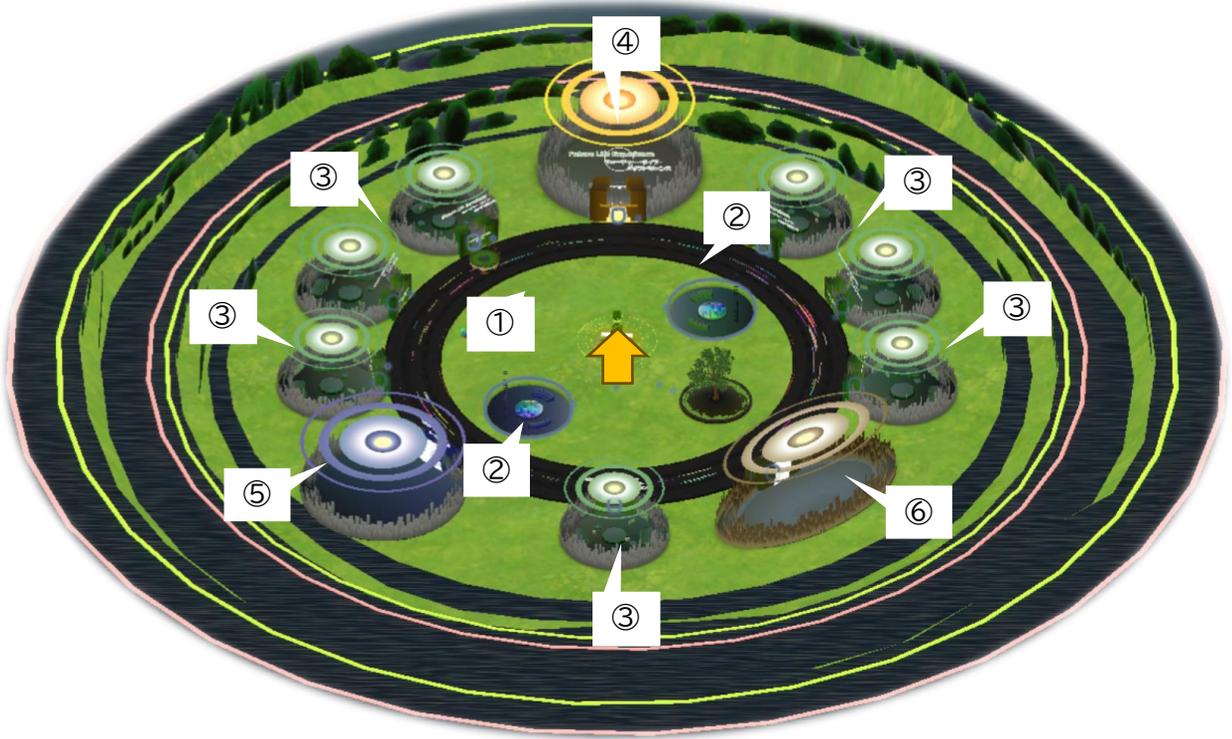
※開発中のものにつき、最終のデザインではありません。

バーチャルFLVは、バーチャル万博会場の『西ゲート島』内にあります。



※バーチャル万博会場全体マップ

## ■バーチャルFLV空間のゾーニング



※ ↑ 矢印の方向がユーザーが初期に向いている方向になります。

空間の初期出現位置である共創空間から、すべての建物に直接アクセスできる動線を設計しています。

バーチャルFLVの構成要素	展示コンテンツ
①共創空間	全体案内(インフォメーション) 体験演出(詳細は「バーチャルFLV-空間仕様-」に記載)
②ステージエリア (FLEステージ、TEステージ)	XR空間上のステージエリアにてライブ配信されます。XR空間に設置された大型パネルに上映されます。
③バーチャルFLE 常設展示空間	協賛者様ごとに個別のXR展示空間をご用意いたします。 展示空間内では、展示パネル・映像パネルを組み合わせでの展示が可能です。
④バーチャルFLE 期間展示空間	1つのXR展示空間内で複数の参加者様の展示スペースをご用意いたします。 展示スペースでは、展示パネル・映像パネルを組み合わせでの展示が可能です。
⑤バーチャルTEP (「TEAM EXPOパビリオン」)	共創チャレンジ活動内容、共創パートナー支援内容をXR空間でご紹介します。 検索パネルで「TEAM EXPO 2025」プログラムの全活動とともにコンテンツ掲載されます。
⑥バーチャルBP(ベストプラクティス)	ベストプラクティスで表彰されたプロジェクトの活動の紹介を行います。 活動内容、プロジェクト紹介動画を展示パネルにて掲載されます。

## ■ バーチャルFLVの役割

バーチャルFLVは、実際に会場に来たくても来ることができない方や、世界中の多くの人に参加することのできる、インクルーシブな万博を実現するために、

夢洲会場をオンライン上で表現するインタラクティブな【デジタルカタログ】としての位置づけで展開します。

バーチャル万博の中に於いて、実際の夢洲会場のFLVで展示・発表される、各協賛者・参加者の取り組みや活動を、概略的に展示情報として表示していきます。

展示情報は、本ガイドラインをご覧の、「フューチャーライフエクスペリエンス(FLE)」と「TEAM EXPOパビリオン」(TEP)で展示・発表を行う参加者の皆様から、提出された各参加者の展示・企画情報をもとに制作していきます。

参加メニューごとに、バーチャルFLVのために提出いただくデータや方法が異なります。

別資料: 「**バーチャルFLV -空間仕様-**」

も併せてをご覧ください。



バーチャルFLV -空間仕様-

## ■バーチャル万博(バーチャル会場)利用環境

バーチャル万博アプリケーションは、以下の環境にて動作いたします。

### スマートフォン・タブレット

OS	OSバージョン	メモリ
iOS	iOS 16	4GB以上
iPadOS	iPad OS 16	8GB以上
Android	Android 11	8GB以上

### PC・HMD

OS	OSバージョン	CPU・GPU	メモリ
Windows	Windows 10/11	第10世代 intel core i3	8GB以上
Mac	MacOS Ventura / Sonoma	M1	8GB以上
スタンドアロンVR(Meta Quest 2, Meta Quest 3)	-	-	-
PCVR(Meta Quest 2, Meta Quest 3)	Windows 11	-	

## ■バーチャル会場スケジュール 会期前

会期前に対応いただく参加形態のみ記載しております。  
 ステージ参加、ステージ発表の形態でご参加いただく場合は会期前の対応は必要ない予定です。

バーチャルTEP	
10月	空間仕様ご確認
11月	COMMONS特設ページ への活動登録・登録内容 更新をお願いします
12月	
2025年 1月	
2月	
2月	2月末COMMONS ページへの登録 完了
3月	XR空間へ反映
4月	2025年4月13日 一般公開

■ バーチャル会場スケジュール(更新スケジュール) 会期中

月に1回の空間更新をベースに、情報の更新がされます。

毎月末に新規登録、更新があった「EXPO COMMONS」のプロジェクト情報を、バーチャルTEPへ反映します。また、ステージ発表の様子も、アーカイブとして閲覧可能にアップする予定です。

※現時点で計画されている更新になります。今後変更となる場合がございます。

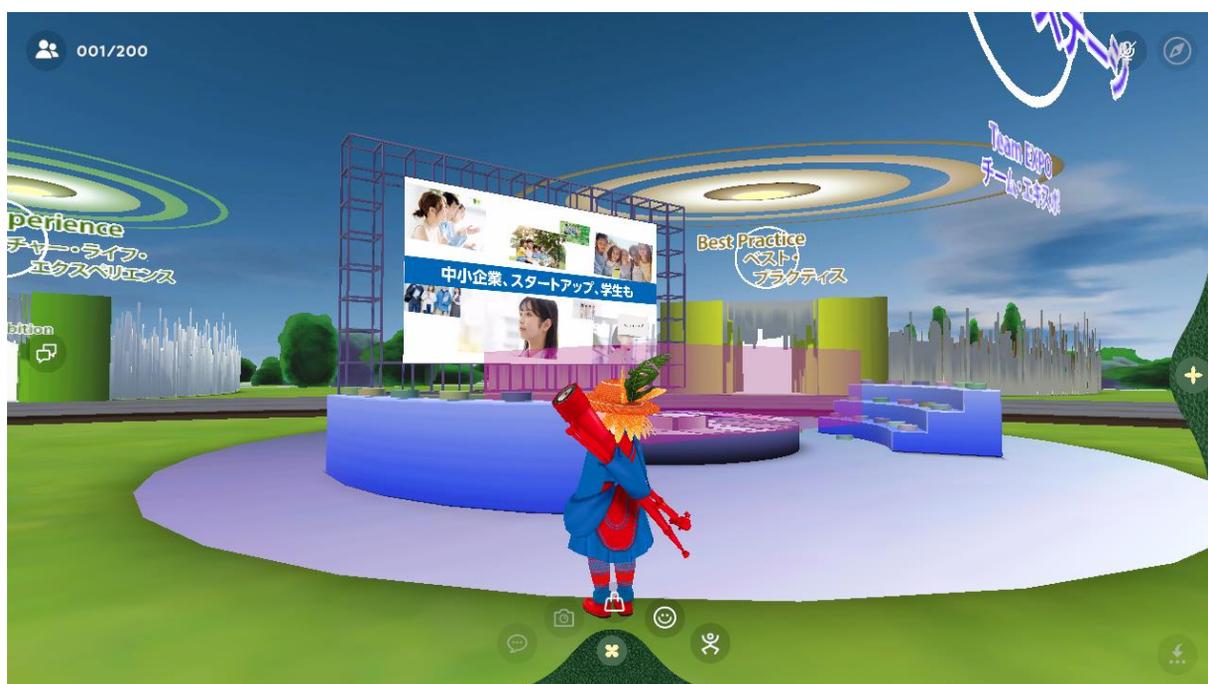
	TEステージ配信映像のアーカイブ	バーチャルTEP
4月		
5月	4月発表分 アーカイブ登録	
6月	5月発表分 アーカイブ登録	4月末時点のCOMMONSページ更新データの反映
7月	6月発表分 アーカイブ登録	5月末時点のCOMMONSページ更新データの反映
8月	7月発表分 アーカイブ登録	6月末時点のCOMMONSページ更新データの反映
9月	8月発表分 アーカイブ登録	7月末時点のCOMMONSページ更新データの反映
10月	9月発表分 アーカイブ登録 10月発表分アーカイブ登録	8月末時点のCOMMONSページ更新データの反映
	(仮)全空間クローズ作業	

## ■ TEステージのバーチャルFLV上での参加について

「TEAM EXPOパビリオン」のステージ発表に参加いただく場合、ステージ発表・ステージ参加の様子は、XR会場「バーチャル万博」上の施設、「バーチャルFLV」の展示空間内、「ステージエリア」でライブ配信されます。

XR空間上のステージなどは、事務局にて制作を行います。  
参加者は、CG制作やXR空間の開発といった作業は不要です。

XR空間表示用に新たに動画や資料を作成頂く必要はありません。



ステージエリアのイメージ

※開発中のものにつき、最終のデザインではありません。

## ■ ステージ発表のライブ配信

**ステージ発表は、バーチャル万博上で配信されます。  
発表者・ステージ参加者の方がそのままオンライン上で配信されることになります。  
予めご了承ください**

YouTubeライブを経由した、ライブ配信を予定しております。  
YouTubeの仕様上、中国国内からのアクセスは不可となります。  
配信時の画面構成や演出については、後日詳細のご案内となります。  
カメラ台数やプレゼン資料の画面投影の仕方等は、現在詳細検討中となります。

## ■ アーカイブ配信

過去のステージ映像は、TEステージYouTubeチャンネル(仮称)に登録され、後日、自由に閲覧が可能となる計画です。

アーカイブ動画の登録は、会期中1か月ごとに更新を行う予定です。

## ■ ステージ発表の録画映像データの配布

バーチャル万博上での配信後に、FLVポータルから映像データをダウンロードできるようにご連絡し、配布する予定です。

配布した録画映像データは、あくまで発表者の皆様への記録映像として配布いたします。

万博参加を商業活動・営業活動に結び付けることはお控えください。

また、会期後は映像内で映る皆様の発表時に使用する楽曲、デザイン、等の第三者の著作権の著作権処理は博覧会協会では行いません。

公開される際は、ご自身の責任で権利処理をしていただき使用してください。

## 会期前・会場外の 広報プロモーション活動について

## ■ はじめに

広報プロモーションにおいては、フューチャーライフエクスペリエンス・「TEAM EXPOパビリオン」を構成する様々なステークホルダーが、一貫性のある広報活動を展開し、効果的なコミュニケーションを構築するための指針やツール、ルールについてのガイダンスを記載しています。

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)においては、BIEが定めた国際博覧会の目的を損なうことがないように、「過度な商業主義の規制」や「公式参加者との調和」を図りつつ、協賛者・参加者が広報プロモーション活動を行うための考え方を定めています。

2025年日本国際博覧会会場内施設において広報プロモーション活動を行う場合と、会場外で行う場合では規定が異なりますので必ずご確認ください。

尚、ガイドラインの内容は適宜更新されますので、常に最新版をご確認ください。

## ■ 用語の定義

- **フューチャーライフヴィレッジ**・・・大阪・関西万博において、『未来社会ショーケース 事業』『フューチャーライフ万博』のうち、フューチャーライフエクスペリエンスと、「TEAM EXPOパビリオン」が実施される会場(略称:FLV)。
- **フューチャーライフエクスペリエンス**・・・未来の食・文化・ヘルスケアを中心とした「未来の暮らし」をテーマとした展示・ステージの場(略称:FLE)。
- **「TEAM EXPO 2025」プログラム**・・・大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、多様な参加者が主体となり、理想としたい未来社会を共に創り上げていくことを目指す取り組みのこと。
- **共創チャレンジ**・・・「TEAM EXPO 2025」プログラムにおいて、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現(またはSDGsの達成に貢献)するため、自らが主体となって共創しながら未来に向けて行う具体的な活動のこと。
- **共創パートナー**・・・「TEAM EXPO 2025」プログラムにおいて、大阪・関西万博のテーマを実現するため、必要なリソースを提供して他者の共創チャレンジを支援する、または他者の活動を支援して共創チャレンジを生み出す法人・団体のこと。共創パートナーは、それぞれが持つ強み(人的ネットワーク、人的資源・ノウハウ、資金、フィールド、情報発信力など)を活かした独自の活動のテーマを掲げて活動する。
- **「TEAM EXPOパビリオン」**・・・「TEAM EXPOパビリオン」は、「TEAM EXPO 2025」プログラム参加者と来場者を含む多くの方が「対話」し未来社会の実現に向けた新たな「共創」を生み出すことを目的とした場。(略称:TEP)
- **FLE常設展示**・・・フューチャーライフエクスペリエンスの**協賛者**として、万博会期中にFLVの常設展示ブースで常時展示参加する形態。
- **FLE期間展示**・・・フューチャーライフエクスペリエンスの**参加者**として、万博会期中にFLVの期間展示ブースで1週間単位で展示参加する形態。
- **FLEステージ**・・・フューチャーライフエクスペリエンスの**参加者**として、FLVに設置されているFLEステージ上で来場者に向けて発表等を行う参加形態。
- **ベストプラクティス**・・・世界の重要な課題を解決する良質なプロジェクトを発信するための表彰プログラム。および、フューチャーライフヴィレッジに置いて発信されるベストプラクティス受賞プログラムの展示。

■ 広報基本原則

1. 正確性の保持・・・フューチャーライフエクスペリエンス&「TEAM EXPOパビリオン」に関する発表および成果等の情報発信においては、情報を正確に提供しなければなりません。発信情報に重大な誤りや誤解を招く表現があることが判明した場合には、速やかな訂正等の措置をとるなど対応すること。
2. プライバシーの尊重・・・個人のプライバシーに関する情報を、承諾を得ずに掲載しないこと。また、個人が特定できる写真、動画等を使用する場合は、当人にその主旨を説明し、承諾を得た上で使用すること。
3. 他人の権利の尊重・・・他人の特許権、意匠権、商標権および、文章や写真を剽窃(ひょうせつ)するなど著作権を侵害する行為を行わないこと。
4. 法令の遵守・公序良俗の原則・・・法令・公的良俗に反していないこと。
5. 差別的表現の禁止・・・偏見や差別を含む表現を使用しないこと。
6. 誹謗中傷の禁止・・・特定の個人や団体に対する批判や論評を含んでいる情報については、正当性と掲載することが公共のためになる十分な理由がない限り発信・掲載しないこと。
7. 政治的主張・宗教活動の禁止・・・特定の政治的主張や宗教活動を目的とする情報の発信は行わないこと。
8. 商業用広告の取扱い・・・過度な商業主義・資金調達を目的とした広報活動に陥らないように配慮し、協会のルールを遵守されたものであること。
9. ガイドライン・規則の遵守・・・大阪・関西万博に関する、各規則及びガイドラインにおける参加者の責務に準ずること。

■ 協賛・参加メリットについて

呼称権利や表記、ロゴマークの使用については、各参加形態に応じて異なります。対象の協賛者・参加者には本契約締結・入金確認後、翌月初旬にフューチャーライフエクスペリエンス・「TEAM EXPOパビリオン」事務局より、参加特典に関する申込・ガイドライン書類一式をお送りいたします。

メリット	FLE 常設展示	FLE 期間展示	FLE ステージ	「TEAM EXPO パビリオン」
①呼称権 大阪・関西万博の呼称を、各参加形態に応じて、貴社の製品・サービスの広告宣伝・販売促進に関連して使用する権利。	○	○	×	×
②名称表示権 主催者が企画する事業に資金や製品・技術等を提供することで、社名等を万博会場内の媒体・アイテムへ表示する権利。	○	×	×	×
③社名掲載権 協会ホームページ、出版物等でご協賛企業・団体名を掲載いたします。	○	○	×	×
			※左記以外の媒体において主催者側で社名やチーム名を掲載する場合がございます	
④万博公式ロゴマーク使用権 万博公式ロゴマーク、公式キャラクター及びデザインシステムを使用する権利です(商品への使用は除きます。)	○	○	×	×

## ■ バーチャルコンテンツにおける参加の告知について

「TEAM EXPOパビリオン」参加者は、バーチャル万博内のバーチャルTEPでも活動情報・ステージ発表の様子が表示・配信されます。

バーチャル万博への参加に参加することに関しては以下の様に公表いただけます。

「TEAM EXPOパビリオン」	
バーチャルTEPでの活動情報掲載について	ステージ発表のバーチャルFLV上での配信について
オンライン空間上に夢洲会場を3DCGで再現したバーチャル会場である、バーチャル万博上に制作される、「バーチャルTEP」内からも、活動内容が閲覧できます。	オンライン空間上に夢洲会場を3DCGで再現したバーチャル会場である、バーチャル万博上に制作される「バーチャルFLV」内のステージ中継ブースで、発表の様子がライブ中継されます。

## ■ バーチャル万博への参加の告知時に利用いただけるイメージについて

本ガイドラインの「バーチャル万博(バーチャル会場)について」の章で掲載しているような、バーチャル会場のイメージや動画を広報利用できるように提供する予定です。

準備でき次第、配布いたしますのでお待ちください。

## ■ 参加者の皆様自身の情報発信について

### ● 積極的な情報発信で「TEAM EXPOパビリオン」を盛り上げましょう

事務局から発信する、フューチャーエクスペリエンス・「TEAM EXPOパビリオン」に関する情報発信は基本的に全体のトピックスになります。

「自社が参加します!」「発表する内容が決定した!」といった各共創チャレンジ毎のトピックスは是非各自で、リリースの配信やオウンドメディア・SNS等を活用して積極的に発信してください。

### ● 発信内容には各自責任をもって発信をお願いします

各自が発信する情報を協会側ですべてチェックすることはできません。内容の事実確認、特に以下の内容に注意をしてください。

- ・博覧会に関する情報
- ・「世界初」「最も〇〇」といったキーワードを使用する場合の事実の確認
- ・公序良俗に反する内容、反社会的な内容、違法行為を構成する内容が含まれていないか
- ・著作権や肖像権など、第三者の権利を侵害していないこと

## ■ 会場外での広報プロモーションについて

### ● 主な広報・プロモーションの想定展開先メディア

事務局より、内定通知がありましたら、参加予定であることを公表いただけます。

#### プレスリリース

参加公表、展示や発表内容の公表など、未発表のニュースを一斉に発表する際にご活用ください。おもに、表記や表現について博覧会協会にて確認します。

#### 広告出稿・メディアタイアップ

バイイングしての広告出稿、媒体のタイアップ(協力・提携)で公開される記事など(エディトリアル広告やPR記事も含まれます)は、内容によっては実施いただけません。出稿前に事務局にご連絡ください。

#### ニュースレター

プレスリリースとは異なり、すでに発表済み、既出の情報であっても、話題性や即時性などメディアがその時求める要素を切り口すれば、実施いただくことが可能です。

#### 取材案内

メディア向けの説明会やイベントを実施する場合は、ご活用ください。なお、**会場内にメディア取材が入る場合は、事前の申請が必要となります。**事前申請のない取材は、協会よりお断りする場合がございます。

#### SNS

X、instagram、facebook、LINE、TikTok など

継続的に情報発信を行うことで、プロジェクトの認知度向上や関係者とのエンゲージメント強化につなげることができるとあって、有効な手段のひとつです。企業SNSアカウントでも情報発信いただくことが可能です。

➔ P.65 をご確認ください

#### イベントレポート

写真素材なども添付し、イベントに来なかった関係者やメディアに対して訴求いただけます。会場参加後に、実施レポートを配信する場合などに活用いただけます。

#### オウンドメディア

自社ホームページ、Youtubeなど

協賛者・参加者自身が保有・運営するウェブメディアで、マスメディアが情報発信をする際に伝えきれない「想い」や「詳細」などを掲載するなど、情報のプラットフォームとして活用いただけます。

そのほか「TEAM EXPOパビリオン」参加に関する広報プロモーションを実施する場合、事前に事務局までご報告ご相談いただけますと幸いです。

## ■ 事務局へ事前に共有いただきたいもの

●プレスリリース・広告出稿・メディアタイアップ、ニュースレター、取材案内、SNS、イベントレポート、オウンドメディアなどを実施する場合は、

発信、露出の【**1週間前まで**】に、「TEAM EXPOパビリオン」広報活動事前共有シート をご提出ください。

提出に関しては、「提出書類ガイドライン」をご覧ください。

※ファイル名の「**YYYYMMDD\_参加者名**\_TEP広報活動事前共有シート」を

**YYYYMMDD** : 提出日に変更してください

**参加者名** :【共創チャレンジ名】に変更してください

例) 20250228\_書道パフォーマンス集団リンク\_TEP広報活動事前共有シート

## ■ ご提出後の流れ

TEP広報活動事前共有シートは、おもに博覧会協会および事務局が、皆様の情報発信の予定・履歴を把握しておくための書類です。

ただ、原稿をご提出いただいた場合は、事務局でファクトチェックを実施いたします。

ご提出後、事務局より連絡が無ければ、そのまま予定通り情報発信していただいて問題ありません。

ご提出後、事務局より修正の依頼があった場合は、可能な限り修正いただきますようお願いいたします。

※事前共有シートの提出がなく、ガイドラインの記載に沿っていない文言が発見された場合、掲載を修正・中止いただく可能性もございますので、予めご了承ください。

■ 「TEAM EXPOパビリオン」広報活動事前共有シート

「TEAM EXPOパビリオン」 広報活動事前共有シート	
2024/12/19	
項目	記入欄
● 参加者名 共創チャレンジ名/共創パートナー名 をご記入ください	〇〇〇プロジェクト
● 参加メニュー プルダウンよりお選びください	展示&ステージ
● 発信種類 プルダウンよりお選びください	SNS
● 発信予定日付 予定年月日をご記入ください	2025年1月24日(金)
● 発信元 WebサイトURL、SNS アカウント 等をご記入ください	〇〇〇プロジェクト Xアカウント https://x.com/XXXXXXXX
● 原稿、発信内容の概要  原稿がある場合は、同一のアップロード先に原稿データを格納し、ファイル名をご記入ください。もしくは概要をご記入ください	当日の展示計画とイメージ画像の投稿を予定 貼付画像：●●.jpg 投稿文：~~~~~

可能な限り皆様による情報発信を、博覧会協会にて事前把握し、ステークホルダーの皆様が、一貫性のある発信をいただくためのお願いです。ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

●プレスリリース作成時の注意事項

- ✓ プレス資料では「2025年日本国際博覧会」を記載頂いたうえで、あとは通称として「大阪・関西万博」のご使用も可能です。
- ✓ 「2025年日本国際博覧会」の記載ルールについて  
→『2025年』の数字は半角  
→読み方は『にっぽんこくさいはくらんかい』
- ✓ 『TEAM EXPOパビリオン』では「**出展**」ではなく、「**参加**」や「**展示**」という言葉をご使用ください

● EXPO COMMONSの活用について

「TEAM EXPO 2025」では、「TEAM EXPO 2025」サイトに加え、各自で発信することのできるポータルサイト『EXPO COMMONS 特設ページ』をご用意しております。イベントやニュースの発信など、各自の情報を積極的に登録し、広報活動に是非ご活用ください。

<https://platform-clover.net/feature/expo-commons>

● 広報素材について

**「TEAM EXPOパビリオン」参加者の皆様への広報素材画像の提供**

機運醸成を目的とした場合に限り無償で使用することが可能なイメージパース、会場レイアウト図や、フューチャーライフヴィレッジ建築イメージを事務局より都度ご案内させていただきます。ご案内のメールに記載されている使用方法や注意事項について確認の上、ご使用ください。



● そのほか

**大阪・関西万博「メッセージ付きロゴマーク」について**

機運醸成を目的とした場合に限り無償で使用することが可能です。使い方などの詳細につきましては、以下の申請サイトをご確認の上、必要な手続きを行なってください。

<https://logo-dl.expo2025.or.jp/>

**デザインシステムについて**

大阪・関西万博に活用するための「EXPO 2025 Design System」が策定されています。

必要に応じて参照ください

[https://www.expo2025.or.jp/overview/design\\_system/](https://www.expo2025.or.jp/overview/design_system/)

**後援名義等の申請について**

大阪・関西万博に向けた機運醸成や、大阪・関西万博を通じ次世代に誇れるレガシーを創出するとの観点から、国際博覧会推進本部では、国際博覧会推進本部としてその趣旨に賛同し、積極的に支援する価値があると認められる講演会、講習会、競技会、普及運動その他の行事等(以下「行事等」という。)に対して以下に示す基準を満たすと認められる場合に、国際博覧会推進本部の後援、協賛、賛助、監修等(以下「後援等」という。)の名義の使用を承認しています。

[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo\\_suisin\\_honbu/kouhou/sinsei.html](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/kouhou/sinsei.html)

**上記以外の画像利用 博覧会協会への画像利用申請について**

事務局より提供する広報素材以外に、博覧会協会に申請することで利用可能となるイメージ画像があります。以下のページを下にスクロールし、「イメージ画像利用申請」よりご確認ください。

<https://www.expo2025.or.jp/overview/masterplan/>

## ■ 会場内での広報プロモーション運用ルール

- 協賛者・参加者が、会場内で宣伝活動及び広報活動を行う場合、実施場所や配布予定の配布物の種類、運営及び管理方法について詳細に記載した活動計画書を博覧会協会へ提出し、事前に承認されたものに限り実施することができます。
- 協賛者・参加者は、展示内容を補完することを目的として、印刷物、物品及び食品の無償配布を行うことができます。ただし、実施する場合、実施場所や配布予定の配布物の種類、運営及び管理方法について詳細に記載した活動計画書を博覧会協会へ提出し事前に承認を得なければなりません。なお、当該者は、配布物が無償であることを明示しなければなりません。  
※食品を配布する場合に必要な保健所への申請は各自でご対応ください
- 協賛者・参加者及びその関係者が博覧会協会の承認なく博覧会との関連性を示唆す表示を、配布物等の出展者・協賛者独自の媒体又は手法で表示することはできません。
- 協賛者・参加者は、無償配布物へ企業名・企業ロゴを記載する場合は、配布物の一面の面積の10%を上限として表示することができます。
- 協賛者・参加者は、宣伝および広報活動のために、大声を発生し、若しくは騒がしい音を発生させ、又は音響装置その他これに類するものを使用してはいけません。
- 博覧会協会は、協賛者・参加者による印刷物、物品及び食品の無償配布が前項の承認条件に違反すると判断した場合、又は博覧会のセキュリティ、秩序及び博覧会全体の調和のいずれかに不適当と判断した場合は、当該無償配布に関する承認を取り消し、当該活動を直ちに中止させることができます。
- 協賛者・参加者が会場内で配布する無償配布物については、次頁に定める禁止行為に該当しないものでなければなりません。

## ■ 会場内での無償配布物に関する禁止行為

会場内で協賛者・参加者が配布する無償配布物について、以下の禁止行為に該当するものは、配布することができません(出典:2025年日本国際博覧会協会「出展者・協賛者による会場内でのプロモーション活動に関するガイドライン」)

区分	区分	禁止行為
無償配布物	印刷物 頒布品 記念品等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 出展・協賛内容に関連しない内容を含むもの。</li> <li>● 出展者・協賛者の商品の購買促進を目的とした記載があるもの。</li> <li>● 既存の商品・サービスの紹介が記載されているもの。</li> <li>● 商品の購買促進を目的とした内容が記載されているホームページや商品の販売サイトの紹介・誘導ツールが記載されているもの。</li> <li>● アンケート等、来場者の個人情報収集を目的とした記載があるもの。</li> <li>● 金券、商品券等、金品に該当するもの</li> <li>● 企業団体名やロゴが上限を超えて誇大表示されているもの。</li> <li>● 大阪・関西万博の調達コードに反するもの。</li> <li>● その他、博覧会協会の承認を得ていないもの。</li> </ul>
	食品	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大阪・関西万博のテーマおよび出展・協賛対象施設のテーマに沿わないもの。</li> <li>● 会場内施設等の営業活動の妨げとなるもの。</li> <li>● 無償配布に必要な申請等が実施されていないもの。</li> <li>● 大阪・関西万博の調達コードに反するもの。</li> <li>● その他、博覧会協会の承認を得ていないもの。</li> </ul>

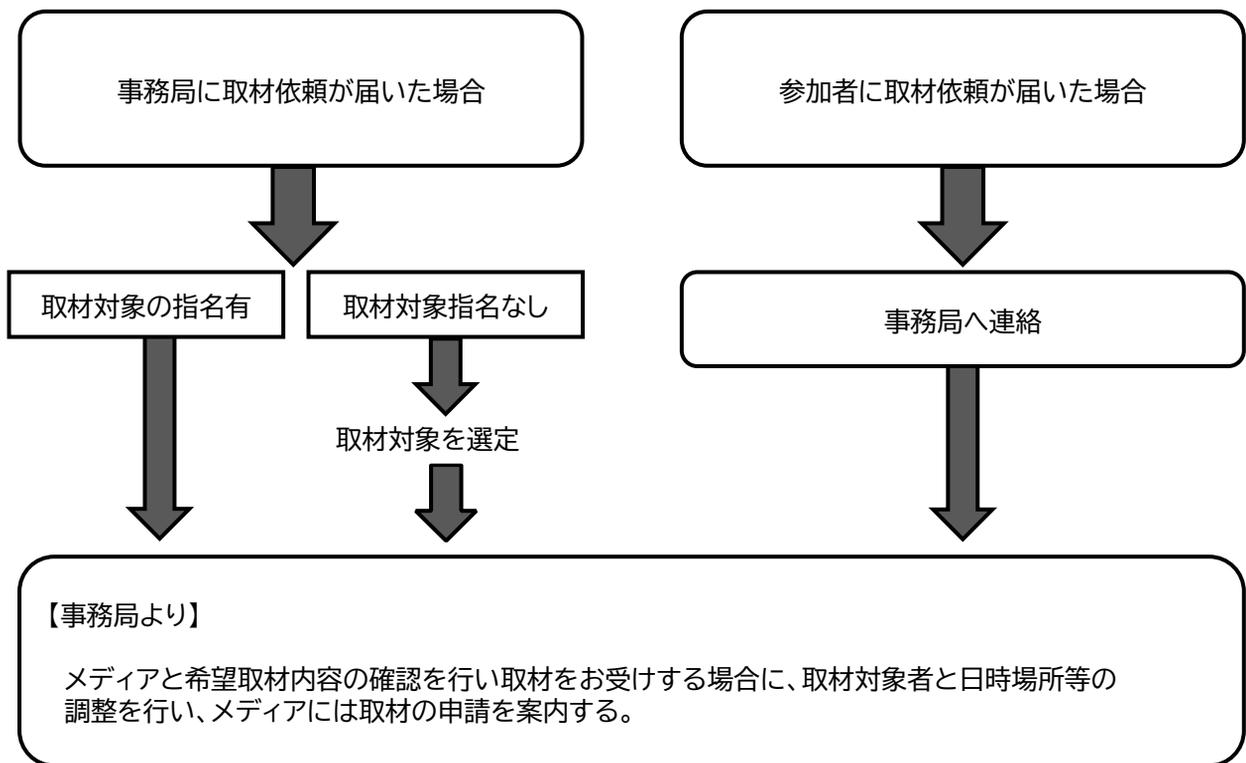
※ 上記のルールについては、適宜更新されることがありますので、常に最新版をご確認ください。

## ■ 取材対応について

### <会期前、会期中において会場外での取材依頼があった場合>

- ・露出掲載予定について、事務局に共有いただけましたら幸いです。
- ・事務局に取材依頼が寄せられ、協賛社・参加者への取材協力をご相談させていただく可能性がございます。

### <会期中に、会場内での取材依頼があった場合>



上記は現段階の想定となります。  
建屋が完成し、会場内メディアガイドラインが整備され次第、  
改めて確定フローをご連絡させていただきます。

参加者に届いた取材依頼への対応は、  
博覧会協会のメディアセンターが管理するメディアポータルを使った申請となる予定です。  
今後別途ご案内申し上げます。

## ■ SNS発信について

### ● 参加者をお願いしたい主な投稿内容

- ・大阪・関西万博に関するお知らせ
- ・フューチャーライフエクスペリエンスや「TEAM EXPOパビリオン」に関するお知らせ
- ・参加する内容、参加者の体験談など、主語が参加者自身となる内容
- ・その他、大阪・関西万博および「フューチャーライフエクスペリエンス」や「TEAM EXPOパビリオン」に関する機運醸成を目的とした情報

### <会期前>

- ・フューチャーライフエクスペリエンスや「TEAM EXPOパビリオン」に参加(協賛)することの発表・参加内容や準備段階の様子について
- ・100日前など、節目やイベントのタイミングに合わせて機運醸成を目的とした情報

### <参加中>

- ・万博の様子を伝える写真や動画
- ・会場の様子伝える写真や動画

### ● SNS上で使用する名称・ハッシュタグのお願い

<FLE協賛・参加者様>

<「TEAM EXPOパビリオン」参加者様>

必須タグ	#フューチャーライフエクスペリエンス
推奨タグ	#フューチャーライフヴィレッジ #大阪・関西万博 #EXPO2025 #くるぞ万博 ※開幕前まで #想像以上が万博だ #未来の暮らし

必須タグ	#TEAMEXPO
推奨タグ	#フューチャーライフヴィレッジ #大阪・関西万博 #EXPO2025 #くるぞ万博 ※開幕前まで #想像以上が万博だ #共創チャレンジ #共創パートナー

### ⊗ 禁止事項 ⊗

SNSの運用にあたり、下記に該当する投稿・対応を行なうことは禁止とする。  
事前の文面チェックはもちろんの事、ダブルチェック時、投稿直前のタイミングでも事項に該当しないか常に確認のうえ投稿を行なうこと。

- ・一般来場者の顔が認識できる写真・動画の使用については、本人の同意を得ること
- ・万博に対するネガティブなコメントに対してむやみに反論したりブロックするような対応をしないこと
- ・投稿者が特定の第三者であると誤認され得る投稿  
※SNSへの投稿の際には「投稿者=参加者」としての投稿をしていただき、なりすまし投稿や、投稿ご担当者様の個人的な投稿と受け取れるなど、参加者としての投稿ではなく特定の第三者(個人や参加者とは異なる企業団体)の投稿であると誤認されないようにご配慮ください。
- ・災害や事件の影響により、SNSによる情報発信が不適切だと考えられるタイミングでの投稿
- ・政治活動、選挙活動、宗教活動に関連する投稿
- ・第三者の著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、氏名権、肖像権等を侵害する投稿
- ・男女の性差と関連して社会的役割や個人の身体的、精神的特徴に触れる投稿
- ・肌の色や歴史的なルーツといった、人種に関連する投稿
- ・その他、第三者を差別若しくは誹謗中傷・侮辱し、名誉を毀損する可能性がある投稿
- ・プライバシーを侵害する情報等、又はそのおそれのある情報
- ・犯罪を構成、若しくは誘発する情報等、又はそのおそれのある情報
- ・協会や万博と関連しない、特定の商品・店舗・会社の紹介、宣伝をする投稿
- ・博覧会スポンサーの競合になりうる製品、企業、ブランドの含まれる投稿
- ・真実でない情報等、又はそのおそれのある情報
- ・わいせつ表現等、青少年に対して適切でない表現を含む情報
- ・その他、法律、法令、公序良俗に反する行為又はその虞がある投稿

## ■ 今後の広報予定

### ● 協会・事務局からの情報発信

FLEの皆様に参加に関しては、博覧会協会のプレスリリース発信後、TEPの皆様に参加に関しては、内定書通知後、情報解禁とさせていただきますが、報道機関向けのニュースレターや博覧会公式サイト内でも参加内容展示内容について紹介をさせていただきます。

また、フューチャーライフエクスペリエンス・「TEAM EXPOパビリオン」広報事務局より、協会からの発表原稿に関して個別にご連絡をさせていただく可能性がございます。

また、「Visitorsアプリイベント情報届出書」をご提出いただいた参加者の皆様の紹介は、その記入情報を元にしております。

「Visitorsアプリイベント情報届出書」のご提出がない参加者の皆様の紹介は、下記の内容をヒアリングし、ご提出があったものを発表する予定です。

想定掲載内容	備考
共創チャレンジ名/チーム名	他申請書類と同一のものでご提出ください
参加期間・日時	会場参加日時
展示・発表タイトル	40文字以内
展示・発表内容	80文字以内

なお、協会からの情報発信場所については、以下の媒体を予定しています。

- ー 博覧会協会ホームページ  
「プレスリリース」

<https://www.expo2025.or.jp/news/category/pressrelease/>

- 「フューチャーライフヴィレッジ ページ」

<https://www.expo2025.or.jp/future-index/future-life/flv/>

- ーフューチャーライフエクスペリエンス・「TEAM EXPOパビリオン」広報デスクより発信されるPRTIMES

[https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/137692](https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company_id/137692)

## ■ 参加後のレポート提出のお願い

- 参加者の皆様には、後日事務局より提供するフォーマットに合わせてレポートの提出をお願いいたします。フォーマットおよび提出方法については、「**提出書類ガイドライン**」をご確認ください。

## ■ 参加者の皆様の情報発信について

### ● FLV参加に関する情報解禁

#### <FLE協賛・参加者>

FLE協賛者・参加者からの正式な参加発表につきましては、前ページに記載の事務局からのニュースレター発信タイミングが解禁となります。

#### <「TEAM EXPOパビリオン」参加者>

「TEAM EXPOパビリオン」参加者につきましては、事務局より参加内定通知を受信いただいたタイミングにて、「共創チャレンジ」「共創パートナー」としての参加について、ご自由に発信いただけます。情報発信の際には、[EXPO COMMONS](#)をぜひ活用ください。

### ● Peatix「大阪・関西万博情報サイト」の活用

イベント・コミュニティのプラットフォーム・ピーティックス「Peatix」に、「大阪・関西万博イベント情報サイト」が開設されています。情報発信・PR：共創チャレンジによるイベント・ワークショップ等のPeatix内での告知・集客サポートなどに、ぜひご活用ください。

<https://feature.peatix.com/expo2025>

### ● ボイラープレート

ボイラープレート(Boilerplate)は、プレスリリースや記事の冒頭や末尾に配置される、標準的で定型的なテキストや情報のことを指します。これは、企業や組織の基本的な紹介、概要、標語、法的事項、連絡先情報などを含むもので、繰り返し使用され、定型文として使われることがあります。

#### <ベストプラクティス>

ベストプラクティスとは、世界の重要な課題を解決する良質なプロジェクトを発信するプログラムです。大阪・関西万博におけるベストプラクティスは、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を体現し、人類の生活の質を高める内容で、明確かつ、目に見えるインパクトを持ち、複数の主体(公的主体、民間主体、市民)による効果的なパートナーシップから生み出され、他の地域にも展開できるものであるものが選定されます。

#### <FLE>

フューチャーライフエクスペリエンスは、大阪・関西万博において、2025年より先の社会像をさまざまなアイデアの提案や企業協力を得て、多様な参加者と ともに「共創」することを目指した実践場である「未来社会ショーケース事業」の取り組みの一つです。未来の食・文化・ヘルスケアなど「未来の暮らし」に関わる「問い」と「提案」を持ち寄り発信・共創する場。来訪者への情報提供にとどめず、体験型などの動態展示を通じて、「未来の暮らし」を体験してもらうことを目的に、展示施設、ワークショップ、小ステージの設置などを行います。

#### <「TEAM EXPOパビリオン」>

会期前から大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、国内外において多様な参加者が主体となり、理想とする未来社会を共に創り上げていくことを目指す「TEAM EXPO 2025」プログラム。2020年10月の開始以来、参加型プログラムとして、企業、教育・学術・研究機関(大学・研究所等)、国・政府関係機関(独立行政法人等)、国際機関、自治体、NGO、NPO法人、各種団体などによる社会課題の解決やSDGsの達成に向けた共創による活動が登録されています。

「TEAM EXPOパビリオン」では、『つながる万博』をコンセプトに、「TEAM EXPO 2025」プログラム参加者がこれまでの成果を発表するとともに、来場者、出展者同士など多くの方と「対話」し、未来社会の実現に向けた新たな「共創」を生み出すことを目指します。

※「TEAM EXPOパビリオン」のボイラープレートは2025年1月より一部変更となりました。以降こちらをご利用ください

■ 出展本番への参加者チェックリスト①

出展本番を迎えるにあたり、参加者の皆様に行っていただきたい項目をチェックリストにしております。

抜け漏れが無いよう事前よりチェックをお願いいたします。

No	チェック	チェック項目	期日	備考
事前準備				
1		「Visitorsアプリ イベント登録情報届出書」提出	1月17日	
2		「参加者登録書」提出	参加4か月前の月末	
3		「会場内での無償配布物活動届出書」提出	参加4か月前の月末	
4		「ステージ内容届出書」提出	参加3か月前の月末	
5		「行政機関(保健所・消防)との協議内容確認書」提出	参加日の8週間前	
6		「映像・コンテンツ投影データ届出書」提出	参加3か月前の月末	
7		「EXPO COMMONS」特設ページ登録	—	
8		「大阪・関西万博イベント情報サイト」登録	—	
9		「ステージ運営実施計画書」提出	参加日の8週間前	
10		「音源・画像等著作物使用届」提出	参加日の8週間前	
11		「オリジナルユニフォーム名称表示」提出	参加日の8週間前	
12		「持続可能性チェックシート」提出	参加日の8週間前	
13		「関係者入場証(AD証)」申請	参加3か月前の月末	
14		「広報活動事前共有シート」提出	都度	
15		「現地取材申請」提出	都度	
16		「参加レポート」提出	都度	

## ■ 出展本番への参加者チェックリスト②

No	チェック	チェック項目	期日	備考
当日準備・本番中				
①		当日、本番60分前に代表者がFLV管理棟2階で受付		出演者も集合ください。
②		本番10分前にBOH2で代表者と事務局スタッフ進行打合せ		代表者以外の出演者は、屋外で屋外でお待ちください。
③		設営・本番・撤去を含め、本番時間内での対応		本番時間はパフォーマンスだけでなく、設営・撤去も含まれますので、ご準備ください。
④		ステージ進行は各参加者で行う		進行、プレゼンスライド送り等ステージ上の運営は参加者ご自身で
⑤		空箱等はストックヤード(BOH2)へ移動		使用しない空箱はBOH2に保管
⑥		貴重品管理		各参加者が責任をもって管理してください
本番終了後				
①		撤収		ブースの清掃を行ってください
②		ごみの持ち帰り		ゴミ・廃棄物は全て各参加者でお持ち帰りとなります
③		破損等の確認		事務局スタッフと展示什器の破損等チェックを終えましたら終了となります

■ ガイドラインに関する問い合わせ先

## ガイドラインに関するお問い合わせ先

当日までの各種お問い合わせは下記アドレスまでお願いいたします。

事務局名:フューチャーライフエクスペリエンス・「TEAM EXPOパビリオン」事務局

Mail: **expo25\_fle\_tep@ddcontact.jp**

「@ddcontact.jp」からのメールが受信できるようドメインの設定をお願いいたします。

受付時間:平日9:00~17:00

メール送信いただく際は下記のタイトル・本文を必ず明記の上、お問い合わせ内容をご記入ください。

件名:【ガイドライン】「TEAM EXPOパビリオン」展示・ステージに関するお問い合わせ

本文:「共創チャレンジ名」「チーム名」を必ず明示の上、お問い合わせ内容をご記入ください。

★当お問い合わせは、ガイドライン説明に関する問い合わせ先となります。  
以降各種申請書類の提出等に関しましては、別途ご案内とさせていただきます。

必要情報は本ガイドラインに抜粋し掲載しておりますが  
公式HPで公開されているガイドラインをご参考までに掲載いたします。

大阪・関西万博ユニバーサルデザインガイドラインの改定について  
<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20220331/>



2025年日本国際博覧会 多言語対応ガイドラインについて  
<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20230801-02/>



2025年日本国際博覧会 ユニバーサルサービスガイドライン  
(展示・催事／演出・飲食／物販)について  
<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20230801-03/>



ごみの適正処理等に関するガイドライン(運用期間)(初版)について  
[https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/240219\\_04\\_guideline\\_r.pdf](https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/240219_04_guideline_r.pdf)



交通アクセスに関する ユニバーサルデザインガイドライン  
<https://www.expo2025.or.jp/association/maintenance/news-20230630-07-2/>



2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の知的財産に関するご注意  
<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20230428-02/>



持続可能性に配慮した調達コード  
<https://www.expo2025.or.jp/overview/sustainability/sus-code/>



個人情報保護方針  
<https://www.expo2025.or.jp/privacy/>



質問		回答
申請関連	チーム名は変更できますか？	チーム名をはじめ登録内容は随時変更できません。「TEAM EXPO 2025」プログラム公式サイトマイページより登録内容を変更してください。
	計画は4カ月前まで、ですか？ 4カ月前から受付ですか？	ご自身の参加予定日4カ月前より順次申請開始となります。
	展示の4ヶ月前までに事前申請という件、申請後の変更は可能ですか？ 可能な場合、出展日の何日前まで変更可能ですか？	申請後の変更は原則受け付けておりません。
	発表・展示日時が4月下旬になるのですが、4ヶ月前期限の場合は書類等は12月中の提出になりますでしょうか。	申請書類ごとに提出期限が異なります。「TEP提出書類ガイドライン」をご確認ください。4月参加の場合は、1stSTEPが1月17日まで、2ndSTEPが2月14日までとなります。
	発表資料の提出期限はいつですか？	参加予定日の3か月前の月末にご提出頂きます。例)6月出展者の方は3月末
	展示ブースのモニターに放映予定の動画も2ヶ月前に提出でしょうか？	参加予定日の3か月前の月末にご提出頂きます。例)6月出展者の方は3月末
	展示内容2ヶ月前申請とありますが、動画は制作スケジュールで1ヶ月前ではないと動画作れないので、動画のみ1ヶ月前でも大丈夫ですか？	ご提出頂いた動画は事務局にて審査→承認後、放映可能となりますため、動画の提出は参加予定日の3か月前の月末までにご提出をお願いいたします。例)6月出展者の方は3月末
	登録外の社名は資料等に盛り込み不可とありますが、☒などで登録外の社名の記載も不可でしょうか？	記載できるのは、共創チャレンジのメンバーとして登録されている企業名・団体名に限ります。「©」や「協賛」や「supported by」などの表記も不可となります。
	営利企業ではない場合のロゴに制限は無いですか？	営利企業であるかそうでないかの線引きが出来かねるため、有志団体やサークルなどで特定のロゴをデザインアイコンとして使用している場合も、制限の対象となります。
	クラファンで出展料を集めるのですが、支援者の個人名や企業名をチラシにクレジットすることは問題ないでしょうか？	共創チャレンジ名・チーム名、共創メンバーに登録されていない個人名や企業名は表示することはできません。なお、支援いただく企業・団体を共創メンバーとして登録されることは問題ございません。
共通	最後のスライドの服装について、大きさに規定があるの参加者名というのは、企業名ということでしょうか？	営利・非営利にかかわらず、特定の企業や団体を示す名称の事です。
	ユニフォームについて、背中に社名ロゴ掲載があるのですが、着用不可でしょうか？	企業名・団体名を表示する場合は、1団体あたり対角線7cm以内まで、企業ロゴ・団体ロゴを表示する場合は、1箇所対角線7cm以内までが厳守となります。商品名や商品ロゴは表示できません。
	動画での共創メンバーの表示が5秒以内とはどういう意味でしょうか？	特定の個人名・企業名・団体名が露出する場合は、あらかじめ共創チャレンジ名・チーム名、共創メンバーのいずれかに含まれるよう登録内容を変更してください。そのうえで、デザイン(ロゴ含む)や文字テロップなどで露出される時間が連続5秒以内・1社1ブランドあたりの露出は画面4分の1以内に収まるように作成してください。
	申請時から新たに共創パートナー企業が増える場合、企業名や取組みのマイナーチェンジなどは可能か？	登録内容は随時変更できます。「TEAM EXPO 2025」プログラム公式サイトマイページより登録内容を変更してください。展示台上部のサイン(共創チャレンジ名・チーム名)の最終申請後の変更はできません。申請前に確定するようお願いいたします。
	スタッフバスの申請はいつ？	ご自身の参加予定日4カ月前より順次申請開始となります。参加予定日の2か月前までに申請を完了させてください。
スタッフバス	1団体あたり10人までTEエリアの入場券？を付与されると思いますが追加は有料でしょうか？ その場合いくらになりますか？	制限枚数以上のAD証の発行はできませんので、参加者ご自身で入場チケットをお買い求めください。関係者入場証(AD証)を発行しますが、参加メニューによって配布枚数は異なります。ステージ発表&展示(共創チャレンジ):10枚まで ステージ利用:10枚×申込枠数まで ブース展示:5枚×ブース数×日数まで ステージ発表&展示(共創パートナー):10枚×参加団体数まで AD証では関係者ゲートより入場いただき、管理棟・休憩所等を利用できます。他パビリオンへの入場はできません。通常の入場チケットで「TEAM EXPOパビリオン」への入場は可能ですが、管理棟・スタッフ用休憩所はご利用いただけません。
	スタッフ証ですが、関係者10名以上の場合、購入した入場券で参加できますか？	ご認識の通りです。制限枚数以上のAD証の発行はできませんので、参加者ご自身で入場チケットをお買い求めください。通常の入場チケットで「TEAM EXPOパビリオン」への入場は可能ですが、管理棟・スタッフ用休憩所はご利用いただけません。
	スタッフバスの登録後の変更はできますか？	登録後の変更はできません。登録時に個人情報が必要となりますので、確定後に、期日までにご申請ください。+A1:D19

質問		回答
事前発送	預かり搬入は140サイズ以内となっているが、それ以上も申請すれば可能ですか？	ステージ発表&展示(1ブース)のメニューでは、140サイズに収まるようにご準備ください。(折り畳み・組み立てなど)複数ブースをご利用いただく場合で大型の什器・ロボットなど、展示上必須であり、やむを得ずサイズを超過する場合は事前に事務局までご相談ください。
	事前送付必要なものと当日持ち込み可能なものとの、わかりやすい線引きはありますか？	大阪・関西万博では、秩序維持及び安全対策・保安上の観点から、大型手荷物の持ち込みを禁止しています。詳細は後日、博覧会協会からのお知らせ(https://www.transport.expo2025.or.jp/notes/baggage.html)をご確認ください。今後禁止になる可能性もございますので、原則事前送付をご検討ください。
	展示物の事前送付は具体的にどのくらい前に送付したら良いでしょうか？	参加予定日の3-5日前午前中必着となります。詳細はガイドラインをご確認ください。
展示・展示台	展示台にパネルを貼り付ける事は可能でしょうか？	展示台へは貼り付けはできません。付随の貸出棚には装飾および弱粘性のテープ等での貼り付けが可能です。
	什器のダンボールグリッドの中に展示物(小物になると思いますが)を置いても良いか？ 今回のサンプルを見るとグリッドが細かすぎて大きなものが置けない。もう少し大きく出来ないか？	本体を傷つけないような置き方かつ、軽量物であれば、グリッド中に展示物を置いていただいても問題ありません。グリッドサイズについては、展示台本体の耐久性に関わる部分となりますので、変更は予定しておりません。ご了承ください。
	什器に接しない形で展示物を設置しても良いか？	規定の展示スペース内であれば可能です。
	什器に照明器具を取り付けても良いか？	天板上に照明を置いていただくのは基本問題ありません。展示台本体に取付を希望される場合は、照明本体の重量にもご留意いただきつつ、取り付け部分を保護していただく等、展示台を傷つけないようにしていただくことが前提となります。必ず事前に展示品届出書にて使用予定の照明の情報を提出してください。機種によっては、使用をお断りする場合がございます。なお、1ブースあたりの電気容量は150Wまで(付属のモニター使用分は除く)となります。電気容量が不足する場合は、ポータブル蓄電池等のご利用をご検討ください。ポータブル蓄電池等をご利用される場合は、展示品届出書にて使用予定の製品の情報を提出してください。
	別で大型サイネージなどのモニターを持ち込み展示しても良いですか？	規定の展示スペース内であれば可能です。なお、1ブースあたりの電気容量は150Wまで(付属のモニター使用分は除く)となります。
	展示台の2次加工(切ったり貼ったり)は可能ですか？	会期6か月間を通して皆さまにお使いいただく展示台となりますので、2次加工は禁止です。
	4コマを借りた場合、4つの展示をしていいか？	4ブースの場合は4つ展示台をお使いいただけます。なお、ブース数にかかわらず展示できる内容は審査を通過した共創チャレンジの登録内容に限ります。
	この展示台は1台だけで、他の展示も併用で使用する事は出来ますか？	複数ブースご利用の場合は、展示スペース内であればご自由にご設定いただけます。
	タブレットやPCは展示台に置いてもよいでしょうか？	共創・交流に必要な内容であれば持ち込みは可能とします。なお、すべての展示内容は共創チャレンジに登録されている内容に関するもの・事前申請いただいているものに限りますので、当日登録外・申請外の内容が発見された場合には使用を中断・中止いただく可能性もございますので、ご了承ください。
	展示物にミヤクミヤクを使用する事は可能でしょうか？	展示物・頒布品・会期外の広報活動含め、ミヤクミヤクをご利用いただくことはできません。TEAM EXPO「パビリオン」のご参加に対しては、ミヤクミヤクをはじめ、万博公式ロゴマーク使用権など、協会IP利用の使用権は付与されません。
ブースでの展示物、掲示物の大きさの規定はありますか？	複数ブースご利用の場合は、展示スペース内であればご自由にご設定いただけます。ステージ発表&展示(1ブース)のメニューでは、展示台をご利用いただきますので、展示台に沿う形でのみ設置いただけます。なお、すべての展示物は原則事前送付必須、1ブースあたり140サイズ×3箱までとなります。詳細は展示装飾ガイドラインver1.5のP.22-23をご確認ください。	
展示台のサイズ詳細を教えてください	現時点での展示台のサイズは、下記となります。 ・本体:W1300×D1150×H1740(サイン部分まで含めるとH2000) ・展示台:W1000×D1000×D706 ※試作品であるため、今後サイズに微調整が入る可能性があります。ご了承ください。	
展示台の重さに制限はありますか？	天板部分の耐荷重は、100kgとなります。ただし段ボール素材であるため、1点に荷重が集中してしまう可能性のある形状の展示物を設置した場合には、天板上に跡が残ってしまう可能性が高いです。該当形状の展示物を設置の際には、展示物の下に敷物を設置していただくなど、跡が残らないようなご配慮をお願いいたします。	

質問		回答
展示台モニター・映像	第5回「TEAM EXPO 2025 MEETING」で展示されていた展示台サンプルのミヤクミヤクカラーリングは全展示台に共通なのですか？	ミヤクミヤクカラーリングを含めた本体デザインについては、製作者と協会内該当部署にて調整中です。確定次第、ご案内させていただきます。
	展示台に設置されているモニターからは音は出ますか？	モニターからは音は出ます。周辺ブースに配慮いただきご利用ください。
	スライドと音響は別で用意できるのでしょうか？	モニターと一体となります。音響を別で利用したい場合は、小型スピーカー等のお持ち込みをご検討ください。音量に関しては周辺ブースに配慮ください。
	動画を流すのはPC接続？PCも事前送付？	事前に動画を指定フォルダにアップロードいただき審査した後、事務局で用意した放映用USBを現場で提供します。
	用意してあるモニターにPCを接続し、リアルタイムにプログラムを動かして体験してもらいたいような事は出来ますか？ また、その入出力として、マイク、スピーカー、カメラを設置する事は可能ですか？	PCにモニターを接続することは原則できません。入出力用のマイク、スピーカー、カメラもモニターへ接続はできませんが、参加者様にてご準備いただくことはできます。ただし、音量については隣接の参加者様にも配慮をお願いいたします。
	動画に使用する音楽等に制限はございますでしょうか？	特にございませんが、使用する音楽のリストを提出する必要がありますのでご注意ください。歌詞の言語を問わず、不快な思いをするような楽曲の使用はお控えください。
	モニターでの動画等の再生ですが、SDカードスロットがモニターに付いているのでしょうか。それともDVDプレイヤー等を持ち込みして有線接続の必要がありますか？	事前に動画を指定フォルダにアップロードいただき審査した後、事務局で用意した放映用USBを現場で提供します。
	モニターに写すための映像再生装置が別途必要だったかと思いますが、器具とモニターとの相性テストはできますか？	事前に動画を指定フォルダにアップロードいただき審査した後、事務局で用意した放映用USBを現場で提供します。映像再生装置のご用意は必要ございません。
	動画を入れると容量が大きくなりますが、制限はありますか？	4GB未満とさせていただきます。
	何分もで展示ディスプレイを作成したら、良いですか？どれくらいの容量まで送付可能でしょうか？	容量の範囲内でご自由に作成ください。
展示 使用可能エリア	ひとつの会社で複数の共創チャレンジに登録。動画を全チャレンジまとめて作成したものを流したい、可能か	1メニュー1共創チャレンジとなりますので、当日発表・展示される共創チャレンジにフォーカスされた内容をご準備ください。なお、複数のチームがともに活動しているという内容につながるストーリーであれば、共同利用は可となります。
	バルーン的な空間演出はダメ？	禁止となります。
	ブースの横にバナーは貼りますか？ ブースの展示部分が狭い場合の工夫について何かありますか？	規定の展示スペース内であれば可能です。
	展示台と展示台の間隔を数値で教えていただくことはできますか？	後日ご案内いたします。
	展示エリアの実際の広さ感も教えてください。その範囲内だと、のぼりの設置も可でしょうか。	各展示エリアの詳細はFLVポータルにアップロードされている展示イメージ図をご確認ください。規定の展示スペース内であれば可能です。
	来場者参加型のポッドキャストの番組を展示ブース前で収録することは可能ですか？	すべての展示は「申込されたブース内」で行っていただくため、展示ブース前の収録は不可となります。複数ブースご利用の場合は、展示スペース内であれば自由にご利用いただけますが、ステージ発表＆展示では、原則展示台および貸出袖机・ポスタースタンドのみとなりますので、展示ブース前の収録は実施できません。
	展示会場全体の大きさイメージできません。全体寸法詳細と、展示台を置いた時のイメージを早急に共有いただきたいです。	会場全体はガイドラインをご確認ください。各展示エリアの詳細はFLVポータルにアップロードされている展示イメージ図をご確認ください。
配布・試飲試食	試食、試飲は常温のみでしょうか？	試飲・試食は個包装かつ常温のみとなります。詳細はガイドラインをご確認ください。
	食べ物を展示したいのですが、事前発送したのち当日までの保管温度は何度ですか？	指定倉庫に温度管理の設備はございません。
	ノベルティの配布は可能ですか？	ノベルティは共創チャレンジに登録されている内容に関するものであれば配布可能ですが、事前申請も必要です。詳細はガイドラインをご確認ください。
その他	展示ブースにつく説明員の最大人数の制限はありますか？	説明員の最大人数に制限はありませんが、申込されている展示範囲内での説明をお願いします。また、関係者入場証(AD証)は申し込みのメニューによって発行できる枚数に制限がございますので、制限枚数内でご検討ください。
	展示物も多言語対応は必須ですか？	発表・展示されるものはすべて多言語対応(日・英の2言語以上)が必須となります。
	体験展示としてYouTubeのプラットフォームを使うのですが可能でしょうか？	どのような使用方法を想定されているか、具体的に事務局までご相談ください。

質問		回答
発表・ステージ利用	第5回「TEAM EXPO 2025 MEETING」で使用されていた翻訳ツールは使えるのでしょうか？	現在調整中となります。決定次第お知らせいたします。
	ステージ発表のみなのですが、展示台はお借りできるのですか？	ステージ利用のみの場合は展示台はご利用いただけません。
	ステージ発表について、プレゼンの例をご説明いただきましたが、ダンスなどのパフォーマンス利用の例(ステージの大きさや使用範囲などの注意事項)の説明がききたい	ステージガイドラインをご確認ください。 各種ガイドラインはFLVポータル( <a href="https://n-portal.cybozu.com/">https://n-portal.cybozu.com/</a> )に掲載されています。
	発表時に音が出る機材を持ち込みたいのですが発送が必要ですか？ 我々がコントロールしたいのですが、可能でしょうか？	大阪・関西万博では、秩序維持及び安全対策・保安上の観点から、大型手荷物の持込みを禁止しています。 詳細は後日、博覧会協会からのお知らせ( <a href="https://www.transport.expo2025.or.jp/notes/baggage.html">https://www.transport.expo2025.or.jp/notes/baggage.html</a> )をご確認ください。 今後禁止になる可能性もございますので、原則事前送付をご検討ください。
	スタッフ以外のステージパフォーマンスの場合の出演者の入場はどのようになりますか？ 個人負担でしょうか？	関係者入場証(AD証)の配布枚数内で割り振りを調整ください。 制限枚数以上のAD証の発行はできませんので、参加者ご自身で入場チケットをお買い求めください。 通常の入場チケットで「TEAM EXPOパビリオン」への入場は可能ですが、 管理棟・スタッフ休憩所はご利用いただけません。
	発表の順番はいつまきますか？	4月参加予定の方から12月下旬以降順次ご案内いたします。ご案内まで今しばらくお待ちください。
	パフォーマンスの控え室、更衣室などはありますか？	管理棟またはバックヤードをご利用いただけます。ステージガイドラインをご確認ください。
	ステージのイメージはお聞きましたが、パフォーマンスの入りハケなども含めて、 使用可能範囲のレイアウト図面をいただけますか。	ステージのレイアウトはFLVポータルにアップロードされているステージ使用イメージ図をご確認ください。 施設の造り上、建物への出入口はありますが演者の入り・ハケの専用として使用することはできません。
	観客が誰もいない状況もありますか？	主催者側での大阪・関西万博全体および「TEAM EXPOパビリオン」への来場者数保証はございません。 EXPO COMMONSやEXPO 2025 Visitorsなど、博覧会協会が提供するツールを活用し、 皆さまご自身の告知等にご協力をお願いします。
その他	発表を聞きに来る人はどなたを想定していますか？	国内外・老若男女問わず多数の来場者を想定しています。 主催者側での大阪・関西万博全体および「TEAM EXPOパビリオン」への来場者数保証はございません。 EXPO COMMONSやEXPO 2025 Visitorsなど、博覧会協会が提供するツールを活用し、 皆さまご自身の告知等にご協力をお願いします。
	作成にあたり勉強会を開催頂けないでしょうか？ 作成後、駄目と言われないように事前にアドバイス頂けないでしょうか？	各種ガイドラインに沿ってご準備をお願いします。 ガイドライン上でご不明点がありましたら事務局までお問い合わせください。 各種ガイドラインはFLVポータル( <a href="https://n-portal.cybozu.com/">https://n-portal.cybozu.com/</a> )に掲載されています。 また、2月6・7日にATCにて勉強会の開催を予定しております。 詳細に関しては、事務局よりご連絡いたしますので、こちらのご参加もご検討ください。
	自社のSNSで「TEAM EXPOパビリオン」参加を広告したく、使える画像など増やして欲しい。 できればミックミックも。	「TEAM EXPOパビリオン」のご参加に対しては、 ミックミックをはじめ、万博公式ロゴマーク使用权など、協会IP利用の使用权は付与されません。 今後広報素材として新たにご提供できるものが増えた場合は、都度ご連絡してまいります。